

2021年度

東京医科歯科大学大学院
医歯学総合研究科
修士課程 医歯理工保健学専攻

《学生募集要項》



国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

目 次

アドミッションポリシー	3
1. 募集人員	4
2. 標準修業年限及び学位	4
3. 入学の時期	4
4. 出願資格	4
5. 出願期間	5
6. 出願手続	5
7. 選抜方法及び試験科目等	7
8. 試験日時及び場所	8
9. 合格発表	8
10. 入学手続	8
11. 追加合格	8
12. 出願資格審査について	8
13. 受験上の注意事項	10
14. 先制医療学コースについて	11
15. その他	11
分野構成	13
組織及び連絡先	30
東京医科歯科大学案内図	35
入学試験スケジュール	36

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

修士課程医歯理工保健学専攻アドミッションポリシー

I. 人材育成目標

医学、歯学、生命理工学、保健学を中心とする多分野融合を実現した体系的な教育課程を基に、生命科学領域の相互連携を図り、人類の健康と福祉に関する幅広い知識および高い倫理観を有する医学、歯学、生命理工学、保健学分野の教育者、研究者、技術者等を育成する。

II. アドミッションポリシー

本学の掲げる幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成するという教育理念の下、本学大学院修士課程医歯理工保健学専攻のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに示す教育を行っている。このような教育を受ける者として、次に掲げる意欲・目的意識と知識・技能等を備えた学生を求める。

- 1) 入学に際して明確な目的意識を持ち、各専門領域の学習を体系的、集中的に行う意欲を有している。
- 2) 各専門領域の学習に必要な学士レベルの基礎知識・技能を有している。
- 3) 研究活動に必要な論理的思考力、英語力、コミュニケーション能力を備えている。

1. 募集人員

107人（グローバルヘルスリーダー養成コース、医療管理政策学（MMA）コースを除く。）

注）グローバルヘルスリーダー養成コース、医療管理政策学（MMA）コースは別途募集します。

注）1分野あたりの受入人数は最大8名です。

2. 標準修業年限及び学位

標準修業年限は2年とし、次の学位のいずれかが取得できます。

修士（医科学） 修士（歯科学） 修士（口腔保健学）

修士（理学） 修士（工学） 修士（保健学）

3. 入学の時期

2021年4月

4. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2021年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2021年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2021年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設（前号の指定を受けたものに限る。）において課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2021年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規程により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本大学院において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2021年3月31日において22歳に達している者
- (11) 大学に3年以上在学し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (12) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

- (13) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (14) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者

※(9)~(14)に該当する者は、「12. 出願資格審査について」を参照すること。

5. 出願期間

出 願 期 間	2020年6月16日（火）から2020年6月22日（月） （2020年6月9日（火）から入学検定料振込可）
出 願 方 法	書留速達郵便により、『修士課程医歯理工保健学専攻入学試験 出願書類 在中』と朱書きした角形2号の封筒により出願期間内に必着のこと。
送 付 先	〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学統合教育機構入試課大学院入試係

6. 出願手続

- (1) 出願を希望する者は、出願に先立ち必ず志望する専攻分野の指導教員と面談し、今後の研究・教育について相談してください。（募集を行わない分野もありますので、予めご了承ください。）

※ 第1志望入学に添えない場合、第2志望入学を認めることがあります。

- (2) 受験票は、2020年7月17日（金）以降に郵送します。

- (3) 出願書類等

次の書類を一括して入試課に提出してください。

	提 出 書 類	注 意 事 項
1	入学願書	<p>本学所定の様式【様式1】</p> <p>※<u>指導教員に署名・捺印を受けること。</u></p> <p>写真【出願前3か月以内に撮影したもので上半身無帽縦4cm×横3cmのもの】を所定の箇所に貼付すること。</p> <p>※<u>写真の裏面に氏名を記入すること。</u></p> <p>※写真（3枚）は同一のものを使用すること。</p> <p>本学所定の様式【様式1】</p> <p>※『精神行動医科学分野（犯罪精神医学）』、『精神行動医科学分野（リエゾン精神医学 - 精神腫瘍学）』、『血液内科学分野（造血器疾患免疫治療学）』、『形成・再建外科学分野（機能再建学）』、『歯周病学分野（歯周光線治療学）』への出願に当たっては、入学願書に指導教員及び各分野の主任教授兩名の押印が必要となり入学願書が通常の</p>

		<p>ものと異なるため、同分野に出願する者は、様式をダウンロードする際に、注意すること。</p> <p>※ 連携大学院分野（理研生体分子制御学、NCNP 脳機能病態学、都医学研疾患分子生物学、NCC 腫瘍医科学、NCCHD 成育医学、JFCR 腫瘍制御学）の分野長以外の教員を指導教員として出願する場合には、入学願書に指導教員及び分野長両名の押印が必要となり、入学願書が通常のものとは異なるため、分野長以外の教員を指導教員として出願する者は、様式をダウンロードする際に、注意すること。</p>
2	受験票・写真票	<p>本学所定の様式【様式 2】</p> <p>写真【出願前 3 か月以内に撮影したもので上半身無帽縦 4 cm × 横 3 cm のもの】を所定の箇所に貼付すること。</p> <p>※ 写真の裏面に氏名を記入すること。</p> <p>※ 写真（3 枚）は同一のものを使用すること。</p>
3	成績証明書 【大学（学部）】	<p>出身校で発行された日本語または英語表記のもの</p> <p>※ 本学卒業（見込）者は提出不要。</p>
4	卒業（見込）証明書 【大学（学部）】	<p>出身校で発行された日本語または英語表記のもの</p> <p>※ 本学卒業者は提出不要。本学卒業見込者は要提出。</p> <p>※ 高等専門学校専攻科修了予定者は、学士の学位申請予定証明書も併せて提出すること。</p>
5	研究の展望・抱負	<p>本学所定の様式【様式 3】</p>
6	検定料納付証明書貼付台紙	<p>本学所定の様式【様式 5】</p> <p>検定料（36,000 円）を振り込んだことがわかるもの（例：銀行窓口での振込依頼書、ATM ご利用明細票、インターネットバンキング振込完了ページを印刷したもの等）を貼付すること。</p> <p>検定料振込先：三菱 UFJ 銀行本店 普通預金 7897115 国立大学法人 東京医科歯科大学</p> <p>※ 振込人氏名の前に必ず「42000」を入力し振り込むこと。</p>
7	受験票返送用封筒	<p>長形 3 号封筒（120 mm × 235 mm）に切手（特定記録速達郵便料 544 円）を貼り、受信先及び郵便番号を記入すること。</p>

8	出願資格審査結果通知書の写し (出願資格認定者のみ)	出願前に出願資格審査を受け、出願資格を認められた者は、郵送された出願資格審査結果通知書のコピーを提出すること。
9	氏名の変更を証明する書類 (提出する証明書類と現在の氏名が異なる場合のみ)	運転免許証の写し(両面コピー)、住民票、戸籍抄本、パスポート等
10	大学院入学志願者履歴書 (外国の学歴を有する者のみ)	本学所定の様式【様式10】
11	在留カードまたは入国査証 (VISA)の写し (外国人留学生のみ)	両面カラーコピーしたもの ※在留カードは在留期間(満了日)に注意すること。
12	パスポートの写し (外国人留学生のみ)	氏名、生年月日、パスポート番号、有効期限の記載、写真の貼ってあるページをコピーしたもの
13	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合がある。

- ・ 本学所定の様式については、本学ホームページからダウンロードして使用してください。
http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/8_5d009904a0926/index.html
- ・ いったん出願手続きを完了した者に係る出願書類及び入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ・ 出願書類が全て揃っていない場合は受付できないので、出願の際はよく確認してください。

7. 選抜方法及び試験科目等

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験(専門科目・外国語)、面接試験及び出願書類により行います。

(2) 試験科目

科目		内容等	時間
筆記試験	専門科目	英語1、英語2、生物、化学、工学、臨床検査学から1科目選択	70分
	外国語	TOEFL-ITPテストを行う。 ※TOEFL-iBT等のスコアをもって代えることはできません。	115分
面接試験		出願書類の「研究の展望・抱負」を参考にして行う。	—

8. 試験日時及び場所

(1) 日時

年月日	科目名等	集合時刻	試験時間
2020年8月4日(火)	筆記試験	専門科目	9時00分～10時10分
		外国語	11時10分～13時05分
	面接試験	13時55分	14時10分～

(2) 場所

東京医科歯科大学湯島地区(東京都文京区湯島1-5-45)

※受験者用の駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関を利用してください。

9. 合格発表

2020年8月25日(火) 13時

本学ホームページ上 (<http://www.tmd.ac.jp/>) に合格者の受験番号を発表するとともに、合格者には合格通知書及び、入学手続き書類を郵送します。

※ 電話等による問い合わせには一切応じません。

10. 入学手続

期 間	2020年8月28日(金) から 2020年9月3日(木)
受 付 場 所	東京医科歯科大学統合教育機構入試課 (1号館西1階)
受 付 時 間	平日9時から12時、13時から17時

※ 卒業(修了)見込みの者は、2021年3月26日(金)までに卒業(修了)証明書の提出が必要です。(本学卒業見込みの者は提出の必要ありません。)

※ 入学時の必要経費(2020年度実績)

○ 入学料 282,000円

○ 授業料 前期分 267,900円(年額 535,800円)

- ・ 入学料・授業料の改定が行われた場合は改定時から新料金が適用されます。
- ・ 入学料の納入は、入学料振込依頼書を使用し、最寄りの銀行の窓口から電信扱いで振込みを行ってください。
- ・ 入学後の授業料の納入方法は、預金口座からの自動引落としにより行います。(入学手続の際に詳細をお知らせします。)
- ・ 入学料及び授業料の納付に関する照会は、財務部財務企画課資金管理係(03-5803-5048)まで問い合わせ願います。
- ・ 経済的に困窮しており、授業料の支払いが困難な学生に対しては、授業料支払の減免制度があります。詳しくは、学生支援・保健管理機構学生支援事務室(03-5803-5077)まで問い合わせ願います。

11. 追加合格

入学手続き後に募集人員に欠員が生じた場合は2020年9月3日(木)以降に追加合格の連絡を行います。

12. 出願資格審査について

出願資格(9)～(14)により出願しようとする者は、事前に入試課に問い合わせのうえ、以下の手続きを行ってください。

(1) 受付期間

受付期間	2020年6月3日(水) から 2020年6月5日(金)
申請方法	書留速達郵便により、『修士課程医歯理工保健学専攻入学試験 出願資格審査申請書類 在中』と朱書きした角形2号の封筒により受付期間内に必着のこと。
送付先	〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学統合教育機構入試課 (1号館西1階)

(2) 提出書類

	提出書類	注意事項
1	出願資格審査申請書	本学所定の様式【出願資格審査・様式1】

2	成績証明書 【大学（学部）】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
3	卒業（見込）証明書 【大学（学部）】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
4	成績証明書 【大学院（修士・博士課程）】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
5	修了（見込）証明書 【大学院（修士・博士課程）】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
6	在学証明書 （提出書類3または5の卒業（修了）見込証明書が発行されない場合のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
7	志願理由書	様式任意・A4判用紙1枚程度 ・関心を持つ分野 ・研究計画 ・将来の目標
8	経歴調書	本学所定の様式【出願資格審査・様式3】 ・学歴高校卒業から記入すること。 <u>※外国人留学生は小学校卒業から記入すること。</u> ・職歴 これまでに行った研究等に関する業務内容がわかるように詳しく記入すること。
9	志望分野で行いたい研究の抱負	本学所定の様式【出願資格審査・様式6】
10	結果通知用封筒	長形3号封筒（120mm×235mm）に切手（特定記録速達郵便料544円）を貼り、受信先及び郵便番号を記入すること。
11	推薦状 （任意提出書類）	様式任意・A4判用紙
12	氏名の変更を証明する証明書 （提出する証明書と入学願書の氏名が異なる場合のみ）	運転免許証の写し（両面コピー）、住民票、戸籍抄本、パスポート等
13	大学院入学志願者履歴書 （外国の学歴を有する者のみ）	本学所定の様式【様式10】
14	在留カードまたは入国査証（VISA）の写し （外国人留学生のみ）	両面カラーコピーしたもの ※在留カードは在留期間（満了日）に注意すること。
15	その他参考となるもの （任意提出書類）	様式任意資格・免許等
16	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合があります。

※ 上記の本学所定の様式【出願資格審査・様式】は本学ホームページからダウンロードして使用してください。

http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/8_5d009904a0926/index.html

(3) 審査方法

出願資格審査は、上記提出書類について、書類審査を行います。

(4) 審査結果

2020年6月12日（金）に結果を発送します。

※2020年6月16日（火）までに届かない場合は、入試課へお問い合わせください。

13. 受験上の注意事項

試験当日は、「受験票」を必ず持参すること。また、合格発表後の入学手続にも必要となるので、大切に保管してください。

なお、「受験票」を紛失した者は、事前に1号館西1階の入試課に申し出て再発行してもらってください。

○ 交通について

- ・試験室までの交通手段・所要時間については、事前に確認してください。
- ・悪天候等による交通機関の影響に十分留意し、遅刻のないように注意してください。

○ 机の上に置けるもの

- ・受験票
- ・筆記用具（HBの黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）
- ・鉛筆削り
- ・時計（時計機能だけのもの、アラームの使用は不可）
※辞書（電子辞書等を含む）の使用は認めません。
※これら以外は、かばんなどにしまってください。

○ 試験室への案内

- ・入学試験当日、試験室を間違えないよう掲示等の案内に注意してください。
- ・入学試験前の下見は建物の確認のみで、試験室には入れません。

○ 試験室の入退室

- ・受験者は、集合時刻までに所定の試験室に入室してください。
- ・携帯電話やポータブルオーディオプレイヤー等を持っている受験者は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切って、かばんに入れて身に付けないでください。万一、かばんの中で携帯電話等が鳴動した場合、試験監督者が本人の了解を得ずに、かばんを試験室の外に持ち出すこととします（不正行為として取り扱う）。
- ・試験当日やむを得ない事情により遅刻した者には、試験開始後30分までは、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。遅刻した場合には、本学係員（大学名の入った腕章を着用した職員）の指示に従ってください。
- ・入退室する際は、受験票を携帯してください。
- ・退室する際は、忘れ物のないように、机の中などを確認してください。

○ 受験中の注意事項

- ・試験室では、全て試験監督者の指示に従ってください。
- ・試験室及び指定された場所以外には、一切の立ち入りを禁じます。
- ・試験室では、受験票を机の上に提示してください。
- ・試験開始以降、試験が終了するまで、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。退室を認められた場合でも、試験時間の延長等の救済措置

は行いません。また、退室後、次の科目の試験開始から 30 分以上を経過した場合は、当該科目の受験を認めません。

- ・解答用紙に、受験番号及び氏名等を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないので注意してください。
- ・解答は、HB の黒鉛筆またはシャープペンシルを使用し、万年筆、ボールペン及び色鉛筆等は使用できません。
- その他
 - ・筆記試験、面接試験でどれか1つでも受験しなかった者は、不合格となるので注意してください。
 - ・当日、保護者等の付添い者は、本学の構内に入ることは出来ません。
なお、大学周辺で合格発表等の代行の申し込みや、チラシ等の配布を行っている場合がありますが、本学とは一切関係がないので注意してください。
 - ・その他、不明の点がある際は、本学係員（大学名の入った腕章を着用した職員）にお尋ねください。

14. 先制医療学コースについて

超高齢社会の我が国において医療費の高騰による国民負担を軽減することが社会的な要請であり、その意味において先制医療は疾患の「入口」に入らせない門番役として非常に大きな役割を果たします。近い将来、個々人のゲノム・エピゲノム情報、リアルタイム電子医療情報に加えて、センシング技術の進歩とともにリアルタイムでの生活習慣、環境要因関連情報を統合的に収集し「医療ビッグデータ」を構築して、種々のデータマイニング技術を開発して解析し、その解析結果を基に個別先制医療が実現されると考えられます。これらの大きな社会的環境変化に対応する人材を育成するため、先制医療学コースを設置しています。

先制医療学コースでは、すべての修士課程学生に対して先制医療学履修の門戸を開くため、学位の各専攻分野にアドオンする形で「コース」を設置します。すなわち、各専攻分野の選択科目部分について、本コースで指定する科目を履修することにより、修士（医科学、歯科学、保健学、口腔保健学、理学、工学）に加えて、先制医療学コースを修了した旨を学位記に付記します。これにより、専門分野を異にした学生が一堂に受講するため、異分野の学生間の連携を緊密にできるというメリットも得ることができます。

なお、先制医療学コースの希望者は、入学後、履修登録時に本コース指定科目を登録してください。（1 学年につき 10 名程度、希望者多数の場合は選考とさせていただきます。）

本コースに関することについては以下に問い合わせ願います。

統合教育機構 学務企画課 大学院教務第二係

e-mail : grad02@ml.tmd.ac.jp

15. その他

- ・身体に障害があり、試験室に特別な配慮を必要とする場合は、出願時にその旨申し出てください。
- ・外国の学歴を有する者は、事前に入試課へ問い合わせ願います。
- ・出願書類の記載事項と事実が相違している場合は、入学を取り消すことがあります。
- ・個人情報の取扱いについて
 - ① 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。
 - ② 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東京医科歯科大学個人情報管理規則」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。

- ・ 提出する証明書類と現在の氏名が異なる場合は、氏名の変更を証明する書類を添付してください。
- ・ 入学試験に関する照会は入試課大学院入試係宛としてください。
※問い合わせは志願者本人が行うこと。
- ・ 出願書類に不備がある場合は受理しないので、出願の際には十分注意してください。また、受理された出願書類の変更は認めません。
- ・ 入学検定料、入学金及び出願時の提出書類等は、いかなる理由があっても一切返還しません。
提出する際には原本のコピーをとり、保管してください。
- ・ 過去の入学試験問題は、入試課窓口で閲覧することができます。
- ・ 本入学試験で入学定員に達しない場合は、追加募集を行うことがあるので、本学ホームページで確認又は入試課へ問い合わせ願います。

〒 113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

東京医科歯科大学統合教育機構入試課大学院入試係

TEL : 03 (5803) 4924

e-mail : nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp

<http://www.tmd.ac.jp>

大学院医歯学総合研究科修士課程医歯理工保健学専攻分野構成

詳細は「研究テーマ検索システム」をご覧ください。 <http://reins.tmd.ac.jp/theme?m=home&l=ja>

番号	分野	分野コード	指導教員	研究内容	所属
1	細胞生物学	0010	中田 隆夫	<ol style="list-style-type: none"> 1. 細胞内シグナル伝達の光制御 2. カルシウム光スイッチを用いた細胞生物学的研究 3. 光遺伝学の再生医療への応用 4. 光遺伝学を用いた細胞極性の研究 5. 筋肉や神経、骨細胞への分化の研究 	M
2	病態代謝解析学	0020	畑 裕	<ol style="list-style-type: none"> 1. 細胞死・細胞増殖を制御するシグナル伝達系 Hippo pathway の解析 2. 腫瘍抑制分子 RASSF 蛋白の解析 3. 慢性炎症と発がんの関係の解析 4. 骨格筋組織幹細胞の自己複製・分化制御の解析および加齢性筋萎縮の病態解明 5. 老化促進モデル動物の作製と解析 	M
3	国際健康推進医学	0030	藤原 武男	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会疫学（社会格差、ソーシャルキャピタル、社会的ネットワーク、社会的サポートの健康影響） 2. ライフコース疫学（子ども期の貧困および逆境体験の健康影響）と国際比較研究 3. 子ども虐待の予防 4. 災害と子どもおよび家族のメンタルヘルス 5. 気候変動の健康影響 	M
4	国際環境寄生虫病学	0040	岩永 史朗	<ol style="list-style-type: none"> 1. マラリア原虫薬剤耐性発生要因の解明 2. マラリア原虫転写因子による発育ステージコントロール機構の解明 3. 住血吸虫の小分子 RNA による個体間コミュニケーション機構の解明 4. 抗住血吸虫薬の作用機序の解明 5. 寄生性蠕虫の発生機構の解明 <p>※ 募集は行わない</p>	M
5	法医学	0050	上村 公一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 薬毒物による細胞死の機構に関する研究 2. 法中毒学・アルコール医学 3. 法医病理学 4. 薬物分析 	M
6	政策科学	0060	河原 和夫	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療計画の今日的意義、課題及び医療システムに及ぼす影響について 2. わが国の血液事業の構造分析と政策選択について 3. 医療事故防止に関する政府の役割についての研究 4. 地域保健システムに関する研究 5. 保健医療分野における公共政策の体系化及び評価に関する研究 	M
7	神経機能形態学	0070	寺田 純雄	<ol style="list-style-type: none"> 1. 細胞骨格動態調節機構の解明 2. 生体分子観測及び生体分子間ネットワーク解析のための新規測光法、イメージング手法の開発 3. 新規バイオセンサーの開発 4. 小分子化合物薬剤等の動態可視化手法の開発 	M
8	システム神経生理学	0080	杉原 泉	<ol style="list-style-type: none"> 1. 脳の区画構築の形成機構と機能的意義の解析 2. 感覚運動、自律神経、認知機能制御の神経回路機構の解析 3. 眼球運動系における感覚・運動統御機構の解析 	M
9	細胞薬理学	0090	田邊 勉 [2021.3.31 定年退職予定]	<ol style="list-style-type: none"> 1. 神経炎症・神経変性疾患におけるミクログリア Ca チャネルの役割 2. 1細胞レベルでのエネルギー代謝イメージング 3. 意識的「快・不快」経験の神経基盤 	M
10	免疫アレルギー学	0100	佐藤 荘	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自然免疫学に関する基礎・応用研究 2. マクロファージを始めとした免疫細胞のダイバーシティの研究と各々の役割の研究 3. 疾患の発症や増悪に関わる遺伝子の探索、その発現調節による創薬研究 4. 免疫系-非免疫系細胞のクロストークの解明 	M

11	ウイルス制御学	0110	山岡 昇司	<ol style="list-style-type: none"> 1. ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の複製と病原性のメカニズム解明 2. ウイルス蛋白質と細胞情報伝達経路の研究 3. 効率的レンチウイルスベクター産生法の開発 	M
12	免疫治療学	0120	(代)北川 昌伸	<ol style="list-style-type: none"> 1. 抗腫瘍免疫と腫瘍ワクチンに関する研究 2. 成人T細胞白血病の免疫学的リスクと免疫治療の研究 3. 慢性ウイルス感染における自然免疫応答の研究 4. HIVゲノム複製制御機構の分子基盤解明の研究 <p>※ただし、本分野の研究の方向性については大学全体の方針に基づいて変更される可能性があります。</p>	M
13	細胞生理学	0130	磯村 宜和	<ol style="list-style-type: none"> 1. げっ歯類の大脳皮質回路の機能的スパイク信号処理の解明 2. げっ歯類の大脳基底核回路の機能的スパイク信号処理の解明 3. げっ歯類の脳機能評価に適する行動課題の確立（修士課程） 4. 多領域間スパイク信号を探る新規計測技術の開発 	M
14	臨床解剖学	0140	秋田 恵一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機能温存手術を指向するための解剖学的基盤の形成 2. 臨床解剖学的事項の発生学的基盤の形成 3. 比較解剖学手法に基づく形態解析と発生学的研究 	M
15	システム発生・再生医学	0150	浅原 弘嗣	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個体発生における4次元な遺伝子発現ネットワークの解明と疾患研究への応用 2. ノンコーディングRNAによる制御を包括したRNA階層における炎症・癌・再生メカニズムの解析 3. 新しいシステムバイオロジー・ポストゲノムアプローチの構築による発生・再生医学と創薬研究 4. ゲノムの4次元ダイナミクス・エピジェネティクスによる組織分化機構の解析と比較進化学的研究 5. バイオインフォマティクス、画像データベースやイメージング技術などを統合したin silicoでの医学研究 	M
16	分子腫瘍医学	0160	田中 真二	<ol style="list-style-type: none"> 1. 難治性がん（肝癌、膵癌、スキルス胃癌など）の分子メカニズム解析 2. 難治性がんの新規分子標的治療の開発 3. 難治性がんのエピゲノム変化を指標とした診断・治療の臨床応用 4. がん幹細胞の解析と治療開発 5. 幹細胞研究による再生医療開発 	M
17	包括病理学	0170	北川 昌伸	<ol style="list-style-type: none"> 1. レトロウイルス誘発白血病の発生機構と宿主反応の解析 2. 骨髄異形成症候群発症のメカニズムに関する分子病理学的研究 3. レトロウイルス感染とアポトーシス制御因子の相互関連の解析 4. 腫瘍の薬剤耐性に関する分子病理学的研究 5. 造血管系腫瘍における腫瘍細胞と間質細胞の相互作用に関する研究 	M
18	人体病理学	0180	大橋 健一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 早期消化器癌の組織発生、進展のメカニズム 2. ピロリ菌関連胃癌の組織発生 3. 全身性肉芽腫疾患サルコイドーシスの病因 4. 腎生検診断に基づいた腎疾患の予後予測 5. アミロイドーシスの発生機序と治療効果評価 	M
19	診断病理学	0190	明石 巧	<ol style="list-style-type: none"> 1. ヒト疾患の形態学的診断方法の開発 2. 癌細胞の間質浸潤の組織学的診断マーカーの開発 3. 悪性中皮腫の臨床病理 4. 腎糸球体疾患の臨床病理 5. 膵神経内分泌腫瘍の臨床病理 	M (MH)
20	環境生物学	0200	原 正幸	<ol style="list-style-type: none"> 1. クロマチン高次構造の構築機構に関する研究 2. 細胞核のプロテオーム多様性に関する研究 3. 細胞の酸化ストレスに対する防御機構に関する研究 4. 薬剤、環境物質、放射線等外的要因に対する細胞応答に関する研究 	M (RC)
21	シグナル遺伝子制御学	0210	(代)畑 裕		M (RC)

22	疾患モデル動物解析学	0220	金井 正美	<ol style="list-style-type: none"> 1. 遺伝子改変マウスの作成や遺伝子改変マウスを用いた器官形成の分子生物学的な解析 2. 内胚葉決定遺伝子 SOX17 変異マウスを利用した疾患モデルとしての応用 3. 着床不全モデルマウスを用いた着床の分子機構の解析 4. 母体ストレスが妊娠維持に与える影響に関する研究 	M (EA)
23	形成・再建外科学 (形成・再建外科学担当)	0230	森 弘樹	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3D カメラを用いた乳房形態・顔面形態の研究 2. 皮膚温存乳房切除後の知覚回復の検討 3. 眼瞼下垂 / 痙攣の分類と形成法のアプローチの開発 4. 皮膚・神経相互作用における TRP チャネルとミッドカインの役割の解明 5. マルチスライス CT と ICG 蛍光造影を用いた各種皮膚の血行動態の解明 	M
24	形成・再建外科学 (機能再建学担当)	0240	主任教授： 森 弘樹 担当教授： 田中 顕太郎	<ol style="list-style-type: none"> 1. 頭頸部腫瘍切除後における、機能と形状を重視した再建法の開発 2. 末梢毛細血管開存率の向上は移植脂肪組織容量の維持に貢献するか？ 3. インドシアニングリーン蛍光測定法を用いた各種移植組織と局所皮膚の血流評価 4. 難治性潰瘍（特に足壊疽症例）に対する歩行機能を重視した再建法の開発 5. 顔面神経麻痺に対する機能性と審美性を重視した再建法の開発 	M 【注1】
25	頭頸部外科学	0250	朝蔭 孝宏	<ol style="list-style-type: none"> 1. 頭蓋底解剖 2. 頭頸部癌におけるヒト乳頭腫ウイルスの関与について 3. 頸部郭清術の標準化 4. 頭蓋底手術法の開発 5. 中下咽頭表在癌の内視鏡診断と経口腔的摘出術 	M
26	腫瘍放射線治療学	0260	吉村 亮一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小線源治療に関する探究（口腔癌、前立腺癌、子宮癌など） 2. 高精度外部照射治療の適応拡大と臨床的評価 3. 集学的治療における放射線治療の探究 	M
27	運動器外科学	0270	古賀 英之	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組織幹細胞を用いた骨・関節組織の再生および再建 2. 関節炎と関節線維化のメカニズムの解明とコントロール法の開発 3. 骨・関節疼痛メカニズムの解明と治療 4. スポーツ障害のメカニズムの解明と治療法の開発 5. 新しい人工関節の開発 	M
28	研究開発学	0280	高瀬 浩造 〔2021.3.31 定年退職予定〕	<ol style="list-style-type: none"> 1. 包括的医療管理におけるマネジメント技法の開発 2. 病院情報管理におけるシステム開発と調達方法の研究 3. 電子化診療記録・パスの開発と運用 4. 医療事故・医療訴訟と医療の質および法制度改革についての研究 5. 医学・医療における科学と倫理の多角的評価方法についての研究 	M
29	総合診療医学	0290	竹村 洋典	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医師の特性と地域住民の受療行動や健康の関連に関する研究 2. AI を用いた医療面接の非言語コミュニケーションに係る研究 3. その他、総合診療に係る研究 	M
30	臨床検査医学	0300	東田 修二	<ol style="list-style-type: none"> 1. 腫瘍や感染症の新たな遺伝子検査法の開発 2. 白血病やリンパ腫細胞の分子病態の解析と薬剤感受性検査への応用 3. 新たな分子標的薬の標的となる白血病幹細胞の制御シグナル分子の探索 4. 臨床検査で異常値を呈する症例の病態解析 	M
31	生体集中管理学	0310	重光 秀信	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本に於ける Rapid Response System と患者安全に関する要因解析 2. 米国式システムの導入による診療アウトカムの変化についての検討 3. 重症疾患の発症における細胞外小胞の役割に関する検討 4. Effective Medical Creation：集中治療領域における五感を使った患者ケアの向上に関する研究 	M
32	臨床医学教育開発学	0340	(選考中)		M
33	救急災害医学	0350	大友 康裕	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各種侵襲による生体反応とその制御の解明、治療法の開発 2. 重症胸腹部外傷、多発外傷に関する臨床的・基礎的研究、外傷疫学 3. 重症外傷、敗血症における凝固線溶異常に関する研究 4. 災害医療 / 大規模地震災害・CBRNE テロ災害に対する研究 5. 各種侵襲病態における脂質メディエーター・好中球機能に関する研究 	M

34	臨床腫瘍学	0360	三宅 智	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん患者・家族における緩和ケアの理論と実践 2. がんのプレジジョンメディシン 3. 原発不明癌の遺伝子プロファイルによる解析 4. 新規抗がん剤におけるバイオマーカーの役割 5. がん診療におけるコミュニケーション・合意形成 	M
35	眼科学	0370	大野 京子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 強度近視の発症機構に関する研究 2. 黄斑疾患の発症機構に関する研究 3. ぶどう膜炎の発症機構に関する研究 4. ぶどう膜炎の診断法の開発研究 	M
36	耳鼻咽喉科学	0380	堤 剛	<ol style="list-style-type: none"> 1. 聴覚平衡覚疾患における分子生物学的研究 2. 平衡障害の診断・治療の臨床的研究 3. 電気生理学的手法による蝸牛病態の基礎・臨床的研究 4. 耳鼻咽喉科領域疾患画像診断・手術支援の研究 5. 外耳道癌の診断におけるバイオマーカーの開発 	M
37	脳神経病態学	0390	横田 隆徳	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新規の核酸医薬を用いた神経疾患の遺伝子治療 2. 神経変性疾患、神経免疫疾患の病態の解析およびバイオマーカーの検索 3. アルツハイマー病および筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の発症機序と早期治療戦略の研究 4. 脳梗塞の分子病態の解析と新規治療方法の開発 5. 神経変性疾患伝播機序の解析とモデル動物 (サル) の開発 	M
38	精神行動医科学 (精神行動医科学担当)	0400	高橋 英彦	<ol style="list-style-type: none"> 1. 脳画像を用いた精神疾患の病態解析と新規治療法開発 2. 精神疾患の分子病態解明と新しい治療法開発 3. 人工知能技術を用いた精神疾患のバイオマーカーと新規治療法の開発 4. 高次脳機能と精神活動の神経科学的研究 	M
39	精神行動医科学 (犯罪精神医学担当)	0410	主任教授： 高橋 英彦	<ol style="list-style-type: none"> 1. 司法精神医療の全国調査と国際的疫学研究 2. 様々な問題行動の生物・心理・社会学的要因の解明とリスクアセスメントに関する研究 3. 司法精神鑑定 of 均てん化に関する研究 4. 精神科医療における法的問題と法学領域における精神医学的問題 5. 精神科医療倫理に関する研究 	M 【注1】
			担当教授： 岡田 幸之		
40	精神行動医科学 (リエゾン精神医学- 精神腫瘍学担当)	1810	主任教授： 高橋 英彦	<ol style="list-style-type: none"> 1. せん妄の臨床的、精神生理学的研究 2. 致死性の低い手段による自殺未遂者の予後に関する研究 3. 精神疾患およびてんかんの心臓自律神経機能に関する研究 4. がん患者およびその家族の心理、社会学的研究 5. 子どもの疾病観や死生観における教科書の影響に関する研究 	M 【注1】
			担当准教授： 竹内 崇		
41	脳神経機能外科学	0420	前原 健寿	<ol style="list-style-type: none"> 1. 脳腫瘍のバイオマーカーの解析と分子イメージングを応用した新規治療法の開発 2. 脳血管障害の臨床病態生理解析とその情報にもとづく至適外科的治療介入法の開発 3. 難治てんかんの病態解析と外科治療効果に関する研究 4. 脳神経外傷における二次損傷機序と高次脳機能障害発生メカニズムの解明とその防御法の研究 5. もやもや病の遺伝子変異背景と病態の関連に関する研究 	M
42	血管内治療学	0430	壽美田 一貴	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中枢神経系及び顔面、頭頸部の脈管発生及び微小血管解剖の研究 2. 循環系血流解析及び流体構造連成解析を応用した病態生理の解明と血管内手術法の開発 3. 血管内手術周術期の血小板凝集能に関する研究 4. 生理活性材料を用いた血管内治療デバイスの開発、評価 5. 血管性疾患に対する低侵襲治療法の研究開発 	M
43	発生発達病態学	0440	森尾 友宏	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原発性免疫不全症の分子学的背景の解明と、新規遺伝子治療・細胞治療法の開発 2. 小児期悪性腫瘍の遺伝的背景の解明と新規治療の開発 3. 肺高血圧症及び遺伝性不整脈の病態解析 4. 性分化異常及び先天性副腎過形成の分子機構の解明 	M

				5. 神経、腎臓、新生児領域及びその他の遺伝疾患などの難治性小児疾患の病態に関する分子生物学的・生化学的解析	
44	膠原病・リウマチ内科学	0450	保田 晋助	1. 関節リウマチの病態研究および新規治療法の開発 2. 多発性筋炎・皮膚筋炎の病態研究および新規治療法の開発 3. 全身性強皮症の病態研究および新規治療法の開発 4. 小児および移行期膠原病・リウマチ性疾患の臨床研究	M
45	皮膚科学	0460	横関 博雄 [2021.3.31 定年退職予定]	1. iPS細胞を用いた表皮細胞の役割解析 2. 接触皮膚炎・アトピー性皮膚炎の病因・病態の解析と治療法の開発 3. 発汗異常症の病態解析と治療法の開発 4. アレルギー疾患における好酸球、好塩基球の役割解析 5. 皮膚悪性腫瘍の遺伝子解析及び免疫療法の開発	M
46	統合呼吸器病学	0470	宮崎 泰成	1. 間質性肺炎における肺線維化 2. 過敏性肺炎の原因抗原と感受性遺伝子 3. 過敏性肺炎の発症機序 4. 気管支喘息における気道リモデリング 5. サルコイドーシスの病因 6. 睡眠時無呼吸症の病態	M
47	消化器病態学	0480	岡本 隆一	1. 免疫調節と再生医療による炎症性腸疾患の治療法開発 2. 体外培養を用いた消化管機能の解析 3. 消化管・肝臓における幹細胞及び組織再生機構の解析 4. ヒト iPS細胞を利用した消化器・肝胆道疾患病態モデルと分子標的の開発 5. 消化管および肝胆膵における病態形成と発癌機構の解明	M
48	総合外科学	0490	植竹 宏之	1. 大腸癌に対する手術と化学療法の融合的治療 2. 乳癌に対する効果的治療法の開発 3. 末梢血管外科診療技術の開発 4. 小児外科疾患に対する診療技術・治療法の開発	M
49	循環制御内科学	0500	笹野 哲郎	1. 心血管疾患に対する新しい遺伝子治療・核酸治療法の開発 2. 心房細動と脳梗塞の発症を予測するマルチオミックス評価システム 3. ウェアラブル機器と深層学習を用いた生体モニタリング 4. 不整脈疾患における細胞間・臓器間コミュニケーションの解明 5. オートファジー・マイトファジーが心不全を生ずるメカニズムの解明	M
50	心肺統御麻酔学	0520	内田 篤治郎	1. 周術期臓器障害の病態生理に関する研究 2. 周術期臓器障害におけるバイオマーカーに関する研究 3. 周術期凝固機能モニタリングに関する研究 4. 麻酔法の選択が予後に及ぼす影響に関する研究 5. 周術期データベースに基づく術後臓器合併症の予測因子に関する研究	M
51	心臓血管外科学	0530	荒井 裕国	1. 冠動脈バイパス術の安全性と質の向上を目的とした研究 2. 虚血性心筋症に対する新しい術式開発 3. 弁膜症における心拍動下弁形成術の開発 4. 心臓・肺移植の研究 5. 重症不全心に対する心機能改善を目的とした再生医療の研究	M
52	腎臓内科学	0540	内田 信一	1. 腎臓における水・電解質輸送機構の研究 2. 腎疾患、膜輸送体病の新規治療法の開発 3. 慢性腎臓病（CKD）の病態解明と治療法開発 4. 遺伝性腎疾患の網羅的遺伝子解析 5. 腎臓病患者由来 iPS細胞を用いた病態生理解明	M
53	生殖機能協働学	0550	宮坂 尚幸	1. 生殖内分泌領域での、卵巣機能、受精・着床機序の基礎的な解析 2. 胎児・周産期医学領域での、胎児脳虚血診断法、子宮筋や末梢血管の収縮機構の解明 3. 女性発達・加齢医学領域での、更年期障害、骨粗鬆症や動脈硬化の成因の解明と治療法 4. 性器感染症領域における、絨毛への各種ウイルスの感染機構の解析 5. 婦人科悪性腫瘍の遺伝子解析や病理組織学的な解析	M

54	腎泌尿器外科学	0560	藤井 靖久	<ol style="list-style-type: none"> 腎・膀胱・前立腺癌の新規低侵襲手術（ロボット支援手術、ミニマム創内視鏡下手術） 筋層浸潤膀胱癌に対する膀胱温存療法の開発 腎癌の血流非遮断腎無縫合腎部分切除法の開発 前立腺癌に対する前立腺部分治療の開発 泌尿器科領域における新規画像診断の開発と活用 	M
55	歯学教育システム評価学	0570	荒木 孝二 〔2021.3.31 定年退職予定〕	<ol style="list-style-type: none"> 歯学教育カリキュラム評価方法の開発・実践・解析 歯学教育システム評価における普遍性・妥当性・信頼性の検証法の開発 卒前および卒直後における国際的な教育水準評価システムの開発 バーチャルリアリティ教育シミュレーションシステムによる歯科技能向上プログラムの開発 	D (CE)
56	消化管外科学	0580	絹笠 祐介	<ol style="list-style-type: none"> 消化器癌手術の根治性と機能温存の両立を目指した新規手術手技の開発 食道および胃、大腸肛門疾患領域の低侵襲治療に関する臨床研究 消化器外科手術における新規医療機器の開発 	M
57	呼吸器外科学	0590	大久保 憲一	<ol style="list-style-type: none"> 肺癌手術の低浸襲化の研究 局所進行肺癌に対する集学的治療 転移性肺腫瘍に対する外科的治療の研究 肺癌術後補助治療法の研究 悪性胸膜中皮腫に対する外科治療を含む集学的治療 	M
58	血液内科学 (血液内科学担当)	0600	(代) 東田 修二	<ol style="list-style-type: none"> 造血器腫瘍の発症と治療抵抗性獲得のメカニズムの解析 (治療抵抗性克服の研究を含む) 造血器腫瘍に対する新規細胞治療の開発 (キメラ抗原受容体T細胞 CAR-T 細胞技術の開発) 	M
59	血液内科学 (造血器疾患免疫治療学担当)	0610	主任教授 (代) 東田 修二 担当教授： 川又 紀彦	<ol style="list-style-type: none"> 造血器疾患の遺伝子異常の解析 造血器疾患のモデル動物の作成 造血器疾患に対する免疫治療の開発 	M 【注1】
60	分子内分泌代謝学	0620	山田 哲也	<ol style="list-style-type: none"> 糖尿病とメタボリックシンドロームの成因の解明と新しい治療戦略の開発 熱産生機能とエネルギー代謝調節機構の解明 熱産生脂肪の誘導分子機構の解明 メタボリックシンドロームのエピゲノム制御と医学応用 ホルモン生産腫瘍の発生機構と病態に関する分子医学的研究 	M
61	肝胆膵外科学	0630	田邊 稔	<ol style="list-style-type: none"> 肝胆膵領域悪性疾患における手術を基軸とした集学的治療の確立 肝胆膵領域手術における低侵襲治療の開発 肝胆膵領域悪性疾患に対する新規治療薬や治療感受性マーカーの開発 肝移植の基礎臨床研究 肝臓微小循環に関する病態・生理学的研究 	M
62	整形外科	0640	大川 淳	<ol style="list-style-type: none"> 骨軟骨代謝に関する研究 人工材料（骨、神経）の臨床応用に向けての研究 靭帯骨化症の発生メカニズム 脊髄磁場計測機器の開発 転移性骨脊椎腫瘍の研究 	M
63	薬物動態学	0650	永田 将司	<ol style="list-style-type: none"> 病態時における薬物動態と薬効の速度論解析 治療薬物モニタリングに基づく臨床薬物動態解析 	M (MH)
64	リハビリテーション医学	0660	(代) 大川 淳	<ol style="list-style-type: none"> 人工関節置換術のリハビリテーション 上肢下肢の3次元動作解析と歩行分析 リハビリテーションにおける安全管理 リハビリテーションにおける栄養管理 スポーツ傷害予防に向けたバイオメカニクス研究 	M (MH)
65	医療政策情報学	0670	伏見 清秀	<ol style="list-style-type: none"> 診断群分類 DPC の開発と DPC 包括評価のための診療情報管理 地域医療提供体制の設計と評価に関する定量的な分析手法の開発 医療機関プロファイリングと医療機能評価の方法論 保健医療システムにおける電子データの総合的利活用方法 	M

				5. 医療コスト分析と医療経営管理	
66	画像診断・核医学	0680	立石 宇貴秀	1. 新規診断装置の開発 2. 人工知能を利用した画像診断装置の開発 3. 放射性同位元素を用いた臨床試験・治験方法の開発 4. GMP 管理下の新薬開発	M (MH)
67	先進倫理医科学	0690	吉田 雅幸	1. 医学研究における生命倫理の様々な問題についての研究 2. 研究倫理審査体制の効率的運営に関する研究 3. 臨床遺伝学に関する研究 4. 認定遺伝カウンセリングコース：このコースは当分野の修士課程のみに設置されます。詳細については下記の HP で確認してください。 http://www.tmd.ac.jp/bec/45_5b0631b6d7471/genetic-counseling.html 5. 動脈硬化症・生活習慣病についての基礎・臨床研究	M (ME)
68	口腔病理学	0700	池田 通	1. 口腔癌による骨破壊機構に関する研究 2. 口腔癌の進展および微小環境に関する研究 3. 機械学習による病理診断システムの開発 4. 唾液腺腫瘍の診断に有効な新たな分子に関する研究	D
69	細菌感染制御学	0710	鈴木 敏彦	1. 細菌の宿主認識、定着、増殖等の感染メカニズムの解明 2. インフラマゾームをはじめとする宿主自然免疫機構の活性化と制御機構の解明 3. 比較ゲノム・遺伝子発現解析による病原性遺伝子の解析 4. 細菌の定着が与える慢性疾患への影響に関する解析	D
70	分子免疫学	0720	東 みゆき	1. 感染・アレルギー・自己免疫・癌などの免疫病における細胞および分子機能の解析 2. リンパ球機能分子の解析とそれを標的とした免疫療法開発 3. 口腔免疫応答の解析 4. 免疫制御による口腔疾患の治療法開発	D
71	先端材料評価学	0730	宇尾 基弘	1. 歯科用ガラス・セラミック材料の開発と評価 2. 生体内微量元素の分布及び状態解析 3. 歯科用コンポジットレジン物の物性改善に関する研究 4. 歯科・生体材料及び生物試料の非破壊分析法の開発 5. 各種歯科材料及び歯質の物性評価	D
72	顎顔面解剖学	0740	柴田 俊一	1. 器官培養法を用いた歯胚、歯根形成機構の解明 2. 歯の幹細胞 nich の構造と機能に関する研究 3. 口腔顔面領域における細胞外基質成分の解析 4. 顎骨、下顎頭軟骨の構造解析 5. 歯および歯周組織の形態および発生に関する研究	D
73	認知神経生物学	0750	上阪 直史	1. 生後発達期におけるシナプス刈り込みのメカニズム解明 2. 脳発達、脳機能、脳疾患におけるグリア細胞の役割の解明 3. 口腔-脳クレストークの研究 4. 脳腫瘍進展における腫瘍-微小環境インタラクションの解明 5. 細胞間相互作用を解明するための革新的イメージングプローブの開発	D
74	分子発生学	0760	井関 祥子	1. 頭蓋顎顔面の形態形成の分子機構 2. 頭蓋顎顔面組織の発生の分子機構と再生への応用法の開発 3. 先天異常の発症メカニズムの分子学的解析とその臨床への応用	D
75	分子細胞機能学	0770	(代) 渡部 徹郎	1. ギャップ結合を介した細胞間情報伝達系に関する研究 2. 骨のリモデリング機構の解明 3. 炎症性サイトカインネットワークの構築	D
76	硬組織構造生物学	0780	(代) 秋田 恵一	1. 齧歯類を用いた歯の器官発生と細胞分化の研究 2. 齧歯類を用いた口腔組織や歯周組織の発生研究 3. 魚のウロコと歯を用いた歯の起源と進化の研究	D
77	硬組織薬理学	0790	(代) 古川 哲史	1. 歯、骨の形成・吸収機構の薬理学的解析 2. 口腔組織に発現する薬物副作用の解析 3. 歯髄疾患治療薬の創薬	D

				4. 口腔領域における重金属結合蛋白質メタロチオネインの薬理的解析	
78	結合組織再生学	0800	(代) 渡部 徹郎	1. 軟骨細胞の形質維持に必要な転写因子群に関する研究 2. 結合組織における細胞外基質の動態に関する研究 3. 歯周組織で発現している新規遺伝子に関する研究	D
79	硬組織病態生化学	0810	渡部 徹郎	1. がん微小環境の多角的理解 2. 内皮間葉移行 (EndMT) によるがん間質の形成機構の解明 3. 腫瘍血管・リンパ管を標的としたがんの進展と転移の抑制への試み 4. リソソーム膜の機能・構造解析 5. ヘパラン硫酸プロテオグリカンを介したロジスティックス	D
80	分子情報伝達学	0820	中島 友紀	1. 破骨細胞・骨芽細胞・骨細胞など骨構成細胞の細胞内シグナル伝達機構の解明 2. 骨・運動器疾患の発症メカニズムと新規治療法の開発 3. 骨と全身性制御システム (オステオネットワーク) の創成	D
81	法歯学	0830	櫻田 宏一	1. 歯科所見による個人識別 2. 歯や骨などの硬組織、軟組織や体液を用いた個人識別 3. 復顔や画像解析による個人識別 4. 生化学的あるいは分子生物学的手法を用いた新たな個人識別法の開発	D
82	医療経済学	0840	川淵 孝一	1. 医学、歯学、看護、介護、薬学などを経済的視点から横断的に研究 2. 効率的な医療・介護・福祉のあり方についての政策提言 3. 歯科、医科、経済、経営、会計など各種の専門性の融合と相互発展	D
83	歯学教育開発学	0850	森尾 郁子	1. 医療専門職業人教育のためのカリキュラム研究 2. 歯科医学教育の国際比較 3. 医療専門職業人教育における教育手法の研究・開発 4. 医療専門職業人教育における英語教育に関する研究・開発	D
84	口腔病態診断科学	0860	(選考中)		D (DH)
85	口腔放射線腫瘍学	0870	三浦 雅彦	1. 分子イメージングによる腫瘍の放射線反応性の可視化に関する研究 2. DNA 損傷応答機構に関する研究 3. 放射線抵抗性シグナル伝達機構に関する研究 4. 口腔領域がんの放射線治療に関する臨床研究	D
86	顎口腔外科学	0880	原田 浩之	1. 口腔がんの浸潤・転移に関する分子生物学的研究 2. 口腔がん術後の機能障害・QOLに関する研究 3. 口腔がんの臨床的・基礎的研究 4. Tissue engineering による顎骨再建に関する研究	D
87	口腔放射線医学	0890	倉林 亨	1. 画像診断の有効性の向上に関する研究 2. 顎顔面領域における新しい MRI 撮像シークエンスの開発 3. Sectional Imaging を利用した顎顔面領域疾患の鑑別診断法に関する研究 4. 細胞の放射線感受性遺伝子に関する研究	D
88	歯科麻酔・口腔顔面痛制御学	0910	(代) 依田 哲也	1. 非侵襲ドラッグデリバリーシステムの開発 2. 非侵害および侵害刺激と自律神経反射の解明 3. 不安感の中枢メカニズム 4. 慢性疼痛の原因及び慢性疼痛に関連する背景要因の解明 5. 顎関節症とブラキシズム (睡眠時、覚醒時) に関する研究	D
89	小児歯科学・障害者歯科学	0920	岩本 勉	1. 歯および骨の発生・小児の情動変化に関する基礎的研究 2. 小児の歯と歯髓の診査法・診断法の研究開発 3. 小児口腔の形態と機能の異常とその治療に関する研究 4. 口腔バイオフィルムの形成と抑制 5. 障害者の口腔内環境と歯科治療 6. 身体障害者への口腔保持型自助具の設計・製作	D
90	咬合機能矯正学	0930	小野 卓史	1. 呼吸機能と顎顔面頭蓋の形態・機能並びに中枢に関する網羅的研究 2. 顎顔面口腔機能と中枢・末梢神経の可塑的变化に関する神経生理学的研究 3. 顎顔面頭蓋と顎関節に関する形態学的並びに分子細胞生物学的研究 4. 各種機能変化や機械的刺激に対する生物学的応答や組織再生に関する分子細胞生物学的研究	D

				5. 矯正歯科治療に伴う咬合の形態的並びに機能的改善に関わる生体材料学的・生体工学的・生力学的研究	
91	う蝕制御学	0940	田上 順次 〔2021.3.31 定年退職予定〕	1. う蝕予防法の開発 2. う蝕診断法の開発 3. 接着性レジン修復法の改良 4. 歯質保存的な審美修復法の開発 5. 歯のホワイトニング治療材料と技法の開発	D
92	摂食機能保存学	0950	三浦 宏之 〔2021.3.31 定年退職予定〕	1. 咬合、咀嚼に関する研究（下顎位、下顎運動、咬合器、咀嚼効率など） 2. 咬合接触が歯周組織をはじめとする顎口腔系に及ぼす影響に関する研究（歯の変位、歯槽骨の歪み、咬合接触、隣接面接触など） 3. 新規修復材料の開発および CAD/CAM を応用したメタルフリー修復に関する研究 4. 咀嚼力による歯周組織のリモデリング機構の解析の研究 5. 歯科材料が生体へ及ぼす影響に関する研究（金属アレルギーなど）	D
93	歯髄生物学	0960	興地 隆史	1. 歯髄組織再生 2. 歯髄疾患・根尖性歯周疾患の免疫組織化学的、分子生物学的解析 3. Ni-Ti ロータリーファイルの評価と改良 4. レーザー、歯科用 CT および光干渉断層画像診断法の歯内療法への応用	D
94	部分床義歯補綴学	0970	若林 則幸	1. 部分床義歯装着者の機能と感覚の評価 2. 応力解析に基づく部分床義歯の設計最適化 3. 新しい義歯用材料の臨床応用 4. 義歯装着者の口腔組織の評価 5. 部分床義歯の疫学と教育	D
95	インプラント・口腔再生医学	0980	(代) 三浦 宏之	1. 次世代歯科インプラントの開発 2. インプラント支持組織の経時的变化 3. インプラント上部構造の適性化 4. 骨および軟組織の再生	D
96	顎顔面外科学	0990	依田 哲也	1. 顎変形症・口唇口蓋裂に関する臨床的研究 2. 顎骨と歯槽骨の再建のための骨の再生および細胞生物学的研究 3. 顎関節・咀嚼筋疾患に関する基礎的・臨床的研究 4. 顎口腔疾患の遺伝子診断と治療に関する研究	D
97	顎顔面矯正学	1000	森山 啓司	1. 顎顔面の成長発育疾患および先天性疾患の発症機構ならびに診断・治療法開発に関する研究 2. 新規歯科矯正用装置の開発に向けた生体材料工学的研究 3. 顎口腔成長ならびに不正咬合発症に関する疫学的研究 4. メカニカルストレスと骨代謝に関する研究 5. 顎口腔機能と中枢神経系に関する研究	D
98	顎顔面補綴学	1010	(代) 若林 則幸	1. 顎顔面欠損患者の補綴診断に関する研究 2. 顎顔面欠損患者の機能回復のための補綴治療法に関する研究 3. 顎顔面欠損患者の咀嚼機能評価に関する研究 4. 顎顔面欠損患者の発話機能評価に関する研究 5. 顔面補綴に用いる材料の開発に関する研究	D
99	歯周病学 (歯周病学担当)	1020	岩田 隆紀	1. 歯周組織の再生と幹細胞治療に関する研究 2. 歯周病発症メカニズムに関する研究 3. 歯周病と全身疾患との関わりに関する研究 4. 歯周病とインプラント周囲炎に関する細菌叢の解析	D
100	歯周病学 (歯周光線治療学担当)	1030	主任教授： 岩田 隆紀 担当教授： 青木 章	1. レーザー・LED の歯周治療・インプラント周囲炎治療への応用に関する研究 2. レーザー・LED の細胞組織への Photobiomodulation (PBM) 効果に関する研究 3. 光線抗菌力学療法 (a-PDT) の歯周治療・インプラント周囲炎治療への応用に関する研究 4. 光干渉断層診断装置 (OCT) の歯周治療への応用に関する研究	D 【注1】

101	健康推進歯学	1040	相田 潤	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔疾患や口腔と全身の健康の関係、口腔疾患の予防に関する疫学研究 2. 健康の社会的決定要因と健康格差、オーラルヘルスプロモーションに関する研究 3. 地域歯科保健と国際歯科保健に関する研究 4. 口腔保健医療システムに関する研究 5. 遠隔歯科医療システムの構築に関する研究 	D
102	スポーツ医歯学	1050	上野 俊明	<ol style="list-style-type: none"> 1. 運動・スポーツに伴う口腔内環境の変化 2. スポーツパフォーマンスと咬合および脳機能との関連性 3. 歯科外傷に対する高気圧酸素治療の応用 4. マウスガードおよびフェイスガードの最適設計 5. マウスガードおよびフェイスガード用材料の改良開発 	D
103	高齢者歯科学	1060	水口 俊介	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の歯科治療時の全身管理に関する研究 2. 高齢者の摂食嚥下リハビリテーションに関する研究 3. インプラントオーバーデンチャーに関する研究 4. CAD/CAM による全部床義歯製作に関する研究 5. 高齢社会に適応した新しい義歯関連材料の開発 	D
104	総合診療歯科学	1080	(代) 新田 浩	<ol style="list-style-type: none"> 1. 複数の症状を訴える患者の診断と治療計画の多様性に関する研究 2. 正確な診断を行うために必要な様々な因子の分析に関する研究 3. 学生・研修医の診断能力向上のためのトレーニング方法の開発に関する研究 4. う蝕の新しい診断法の開発に関する研究 5. 歯科治療におけるエキシマレーザーの応用に関する研究 	D
105	歯科心身医学	1090	豊福 明	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科心身症の治療技法の開発・改良と病態解明 2. 歯科領域における“medically and psychiatrically unexplained symptoms”に関する心身医学的研究 3. 歯科心身症の薬剤反応性に関する臨床的研究 4. 痛みや咬合に関連した歯科心身症の脳機能画像研究 5. 歯科心身症診療ガイドラインの策定 	D
106	先駆的医療人材育成	1110	高田 和生	<ol style="list-style-type: none"> 1. 次世代の医療ニーズ同定のための調査と研究 2. 次世代の医療ニーズに即した医師・歯科医師および生命科学研究者育成のための教育カリキュラムの研究 	M
107	教育メディア開発学	1120	木下 淳博	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータシミュレーション教育システムの開発と活用に関する研究 2. 医療系教育におけるeラーニングシステムの活用に関する研究 3. シミュレーション実習用技能評価装置の研究 4. 歯科実習用顎模型の研究・開発 5. 術者視線自動撮影・表示・録画システムの歯学教育への活用に関する研究 	D
108	生涯口腔保健衛生学	1130	荒川 真一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全な機能水であるオゾンナノバブル水の基礎研究（創傷治癒・骨再生） 2. オゾンナノバブル水・微酸性電解水の臨床評価（菌血症・誤嚥性肺炎の予防） 3. 周術期口腔ケアに関する歯科衛生士教育システムの開発・評価 4. 施設職員への介入による利用者の口腔内環境変化の検討 	OH
109	健康支援口腔保健衛生学	1140	樺沢 勇司	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん治療や周術期の口腔機能管理学に関する研究 2. 新規口腔清掃方法や口内炎予防、治療薬の開発 3. 口腔の健康と社会格差に関する研究 	OH
110	口腔疾患予防学	1150	品田 佳世子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔疾患の予防方法の開発・評価 2. 口腔疾患予防と健康増進に関わる研究 3. 口腔疾患予防に应用できる物質・製品の開発・評価 4. 口腔疾患予防に関する教育システムの開発・評価 5. 歯科衛生教育に関する研究 	OH
111	地域・福祉口腔機能管理学	1160	(選考中)		OH
112	口腔健康教育学	1170	吉田 直美	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔健康教育手法の開発と研究 2. 口腔健康支援におけるアセスメントツールの開発と研究 3. 歯科衛生教育に関する研究 	OH

				4. チームアプローチにおける歯科衛生士の役割	
113	口腔保健衛生基礎学	1180	(選考中)		OH
114	金属生体材料学	1190	埜 隆夫	1. MRI アーチファクトを抑制するジルコニウム合金の開発 2. 電気化学的処理・表面改質による金属の生体機能化 3. 強加工によるチタン合金の高強度化 4. 金属表面ナノ構造による幹細胞分化制御 5. 材料-生体組織界面反応の解明	BM
115	無機生体材料学	1200	川下 将一	1. 深部がん血管内治療用セラミックマイクロ/ナノ粒子の創製 2. 表面化学処理によるチタン表面への抗菌性・生体活性酸化チタン層の形成 3. 水酸アパタイトの骨結合機構の解明-タンパク質吸着からの検討- 4. 無機-有機複合体からなる創傷被覆材の創製 5. 有機修飾型リン酸八カルシウムのバイオメディカル応用	D (BM)
116	有機生体材料学	1210	由井 伸彦	1. 細胞組織機能調節を目指した動的超分子表面の設計 2. 難治疾患治療を目指した細胞内分解性超分子の設計 3. 生体分子の生理活性亢進と細胞機能誘導を目指した超分子複合体の設計 4. 組織再生を目指した超分子三次元体の設計	BM
117	センサ医工学	1220	三林 浩二	1. 「センシング・バイオロジー」に関する基礎・応用研究 2. Soft-MEMS 技術を利用した生体計測用のバイオセンサやウェアラブルセンサ、及びユビキタス生体計測の研究 3. 生体ガスや住環境アレルゲンの高感度バイオセンサ及び可視化システムの研究 4. 光ファイバー式の蛍光免疫計測法、並びに μ -TAS (微量分析システム) に関する研究 5. 化学→力学エネルギー変換素子 (有機エンジン) による新規アクチュエータと有機ロボット、及び人工臓器の研究	BM
118	バイオ情報	1230	中島 義和	1. 生体イメージングに関する基礎・応用研究 2. 医用画像・医用データの高次元化・多元化に関する研究 3. 医用データのコンピュータ解析・診断に関する研究 4. 生体情報記述と人体モデリングならびにその医療応用に関する研究 5. コンピュータ統合手術支援に関する研究	BM
119	バイオエレクトロニクス	1240	宮原 裕二	1. バイオセンシング工学に関する基礎・応用研究 2. 生体分子・細胞応答の電気計測に関する研究 3. 固/液界面の化学修飾と生体分子・細胞の機能発現に関する研究 4. 機能性高分子材料の合成と生体制御デバイスの開発 5. ナノ・マイクロテクノロジーを利用したセンサ材料の研究	BM
120	バイオデザイン	1800	(代) 宮原 裕二	1. 低侵襲手術における手術工程・技能解析の研究 2. 手術工程の自動制御の研究 3. 工程・技能を誘導するナビゲーションシステムならびにロボティクスの研究 4. デジタルデータを用いた医療トレーニングシステムの研究 5. 手術環境の最適化に関する研究	BM
121	バイオメカニクス	1250	(選考中)		
122	物質医工学	1260	岸田 晶夫	1. 再生医療に貢献する材料および工学技術の開発 2. 生体由来材料の加工・高機能化技術の開発 3. 医用材料の新規炎症性評価法の開発 4. ナノベシクルによる細胞機能制御技術の基礎および開発研究 5. 免疫制御のための高選択的細胞捕獲デバイスの開発	BM
123	薬化学	1270	影近 弘之	1. レチノイド及び核内受容体の医薬化学 2. 難治疾患治療を志向した遺伝子転写及びシグナル伝達制御剤の創製 3. 新規蛍光物質の開発を基盤とした細胞内情報伝達機構の解明 4. 芳香族アミドの立体特性と機能性分子創製	BM

124	生命有機化学	1280	細谷 孝充	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新しい分子骨格の有機合成法開発にもとづく薬剤候補化合物の創出 2. 歪み分子の特性を利用した新規分子連結法の開発 3. 薬剤の標的タンパク質同定のためのプローブ開発 4. 生体イメージング用蛍光プローブ、生物発光基質、PET プローブの開発 	BM
125	メデイシナルケミストリー	1290	玉村 啓和	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有機合成化学による機能性分子の創製 2. ペプチドおよび他の天然物を基にした創薬研究・ケミカルバイオロジー研究 3. がん・エイズ・アルツハイマー・関節リウマチ等をターゲットとした医薬創製 4. 蛍光プローブ（生体機能探索分子）の創製とこれを用いる機能解明 	BM
126	生体材料機能医学	1300	位高 啓史	<ol style="list-style-type: none"> 1. DDS、細胞治療に貢献する生体材料の創製 2. 新規遺伝子治療法の開発 3. 機能性歯科インプラントの開発 4. 難治疾患治療、再生医療への展開 	M (BM)
127	幹細胞医学	1310	西村 栄美	<ol style="list-style-type: none"> 1. 皮膚における組織幹細胞の同定 2. 組織幹細胞の維持機構の解明 3. 組織の老化メカニズムの解明 4. 幹細胞システムにおける癌発生機序の解明 5. 組織幹細胞を制御する技術の開発 	M (MR)
128	神経病理学	1320	岡澤 均	<ol style="list-style-type: none"> 1. ポリグルタミン病の分子機構の解明 2. アルツハイマー病の分子機構の解明 3. 神経変性疾患の新しい分子治療法の開発 4. 神経幹細胞の分化機構の解明と治療応用 	M (MR)
129	生体防御学	1330	榑木 俊聡	<ol style="list-style-type: none"> 1. 単球・マクロファージの分化・機能と疾患病態関与 2. 単球・マクロファージ系列を標的とした疾患治療法の開発 3. ミクログリアの転写制御変容による脳恒常性機能低下機構の解明 4. 単球・マクロファージ、組織幹細胞（血液・腸・皮膚）の病的・生理的老化機構の解明 5. 組織幹細胞系-免疫系連関による組織再生修復と破綻の分子基盤 	M (MR)
130	病態細胞生物学	1340	清水 重臣	<ol style="list-style-type: none"> 1. 細胞死の分子メカニズム解明と疾患への応用 2. オートファジーの分子メカニズム解明と疾患への応用 3. ミトコンドリア異常に起因する疾患の分子メカニズム解明とそれに基づく治療戦略開発 4. 臓器の虚血障害（心筋梗塞など）に対する治療法開発 5. 難治性ウイルス感染症モデルマウスの作成と病態解析・治療薬開発への応用 	M (MR)
131	分子代謝医学	1350	(選考中)		M (MR)
132	幹細胞制御	1360	田賀 哲也	<ol style="list-style-type: none"> 1. 神経幹細胞の未分化性維持と細胞系譜制御に関する研究 2. 胎生期の造血幹細胞の性状とその発生および増殖分化制御に関する研究 3. 癌幹細胞および癌幹細胞ニッチの分子基盤ならびにその制御に関する研究 4. 幹細胞制御を司るシグナル伝達経路とエピゲノム機構の研究 	M (MR)
133	分子薬理学	1370	(選考中)		M (MR)
134	遺伝制御学	1380	(選考中)		M (MR)
135	分子細胞生物学	1390	澁谷 浩司	<ol style="list-style-type: none"> 1. 細胞増殖・分化因子と細胞内シグナル制御機構 2. 疾患発症の分子機構 3. 形態形成・器官形成の分子機構 	MR
136	発生再生生物学	1400	仁科 博史	<ol style="list-style-type: none"> 1. 細胞の生死や器官形成を制御するシグナル伝達系に関する研究 2. 幹細胞の増殖や分化誘導シグナルに関する研究 3. マウスや小型魚類を用いた肝臓研究 4. 概日リズムを制御する分子時計に関する研究 	MR
137	免疫学	1410	鏑田 武志	<ol style="list-style-type: none"> 1. SLE やギラン・バレー症候群などの自己免疫疾患における自己抗体産生メカニズムの解明 	MR

				<ul style="list-style-type: none"> 2. Bリンパ球活性化における細胞内小器官シグナル伝達 3. 糖鎖シグナルによる抗体産生の制御 4. 制御性B細胞を標的とした多発性硬化症や1型糖尿病の治療薬の開発 5. 新規がん免疫療法の開発 	
138	エピジェネティクス	1420	石野 史敏 [2021.3.31 定年退職予定]	<ul style="list-style-type: none"> 1. ヒト遺伝病・哺乳類の個体発生におけるゲノムインプリンティング機構の役割 2. ヒトを含む哺乳類の生殖機構とエピジェネティック・リプログラミングに関する研究 3. レトロエレメント由来の獲得遺伝子による哺乳類の進化機構の解析 	MR
139	医科学数理	1430	角田 達彦	<ul style="list-style-type: none"> 1. ゲノム・オミックス・臨床情報の統合的解析による疾患の原因の探索 2. ゲノム・オミックスプロファイリングによる病気の分類とシステムの理解 3. 個別化医療や先制医療のための予測 4. これらのための方法論の提案 	M (MR)
140	分子構造情報学	1440	伊藤 暢聡	<ul style="list-style-type: none"> 1. X線結晶解析やクライオ電子顕微鏡を用いた構造生物学 2. 蛋白質間相互作用の構造学的・物性的解析 3. 蛋白質による低分子(薬剤)の分子認識機構 4. シミュレーションなどの立体構造を応用した構造情報科学 	MR
141	分子神経科学	1450	田中 光一	<ul style="list-style-type: none"> 1. 精神疾患の病態解析 2. 神経変性疾患の病態解析 3. 脳の形成機序における神経伝達物質の役割 4. グリア細胞の脳における機能 5. ゲノム編集による精神神経疾患モデルの作製 	M (MR)
142	分子細胞循環器学	1460	古川 哲史	<ul style="list-style-type: none"> 1. 不整脈・突然死のオーダーメイド医療 2. 心血管病の核酸医療の基礎研究 3. 再生心筋細胞(主にiPS細胞)を用いた心血管研究 4. 疾患モデルマウスを用いた心血管研究 5. 心血管系の性差医療の基礎研究 	M (MR)
143	分子細胞遺伝学	1470	稲澤 譲治	<ul style="list-style-type: none"> 1. 統合的ゲノム・エピゲノム解析によるがんの診断・治療・予防法の開発 2. 癌の病態に寄与するマイクロRNAの探索 3. マイクロRNAを用いた核酸抗がん薬の開発 4. オートファジー・細胞内代謝を標的とした癌治療戦略の開発 5. 多発奇形・精神発達遅滞・自閉症などのゲノム解析と病態形成機構の解明 	M (MR)
144	遺伝子応用医学	1480	三木 義男	<ul style="list-style-type: none"> 1. ヒト発がんの分子メカニズムの解析 2. がん生物学・ゲノム科学の統合による乳がんの先進的診断・治療法の開発 3. 発がんDNA損傷応答機構の解析 4. 遺伝性乳がん・卵巣がん症候群の新たな分子遺伝学 5. がんのゲノム情報科学 	M (MR)
145	分子疫学	1490	村松 正明	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生活習慣病の発症に関わる遺伝子と環境因子の交互作用 2. 生活習慣病胎児期発症説に関する基礎研究 3. 疾患バイオインフォマティクス 4. 環境とエピゲノム変化 5. パーソナルゲノム情報の医療への応用研究 	M (MR)
146	ゲノム機能情報	1500	二階堂 愛	<ul style="list-style-type: none"> 1. 大規模遺伝子発現解析による細胞スクリーニングの開発 2. 大規模遺伝子発現データの情報解析技術の開発 	M (MR)
147	ゲノム機能多様性	1510	高地 雄太	<ul style="list-style-type: none"> 1. 多因子疾患の感受性遺伝子領域における遺伝子機能解析 2. 遺伝子多型が発現やスプライシングに与える影響の網羅的解析(eQTL/sQTL解析) 3. GWASやeQTLなどのビッグデータを横断的に解析することによる疾患へのアプローチ 4. ゲノム情報を用いた疾患の病態予測法の樹立 	M (MR)
148	脂質生物学	1520	佐々木 雄彦	<ul style="list-style-type: none"> 1. がん、炎症性疾患、神経変性疾患等の脂質プロファイリングによる本態解明 2. 質量分析をベースとした脂質解析技術の開発 	M (MR)

				<ul style="list-style-type: none"> 3. 疾患の原因となる生理活性脂質の探索 4. 疾患を反映する生理活性脂質の探索 5. 脂質代謝酵素 (PI3K、PTEN など) 欠損マウスの病態解析 	
149	理研生体分子制御学	1530	<p>分野長： 田中 元雅</p> <p>指導教員： 袖岡 幹子 渡邊 信元 谷内 一郎 田中 克典 萩原 伸也</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 神経細胞における生体分子の解析による精神・神経変性疾患研究 (担当教員：田中元雅) 2. 有機合成化合物を基盤とする生体機能制御分子の創製と化学生物学研究 (担当教員：袖岡幹子) 3. 生体機能を調節する生理活性物質の探索、標的同一、作用機作解析研究 (担当教員：渡邊信元) 4. 生体分子によるリンパ球・分化との制御機構 (担当教員：谷内一郎) 5. 生体内での有機合成化学による創薬研究と医療診断技術 (担当教員：田中克典) 6. 植物の生理機能制御を目指した化学遺伝学研究 (担当教員：萩原伸也) 	<p>※ 1 【注 2：連携 大学院分野】</p>
150	N C N P 脳機能病態学	1540	<p>分野長： 星野 幹雄</p> <p>指導教員： 一戸 紀孝 花川 隆 後藤 雄一 青木 吉嗣 山下 祐一</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. マウス分子遺伝学による脳神経系の発生機構の解明 (担当教員：星野幹雄) 2. 霊長類をモデル系とした脳神経系の構造と生理の統合的解析 (担当教員：一戸紀孝) 3. 神経画像と神経工学を用いた脳機能の解析と制御 (担当教員：花川隆) 4. 発達障害の分子遺伝学的研究 (担当教員：後藤雄一) 5. 神経・筋疾患の病態の理解と治療法の開発 (担当教員：青木吉嗣) 6. 脳の計算理論を用いた精神障害の病態理解 (担当教員：山下祐一) 	<p>※ 2 【注 2：連携 大学院分野】</p>
151	都医学研疾患 分子生物学	1550	<p>分野長： 原 孝彦</p> <p>指導教員： 新井 誠 長谷川 成人 岡戸 晴生 七田 崇 宮岡 佑一郎</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. ES/iPS 細胞を用いた血液細胞の再生と CXCL14 等を利用したがん・白血病治療薬の開発 2. iPS 細胞を用いた研究を含む分子生物学的アプローチによる精神疾患の原因解明と治療法開発 3. 神経変性疾患の分子病態解明と治療に関する研究 4. 神経細胞分化メカニズム研究と脳形成異常および脳腫瘍解析 5. 脳卒中における神経免疫学と神経修復を促進する治療剤の開発 6. iPS 細胞のゲノム編集による疾患の治療法の開発 	<p>※ 3 【注 2：連携 大学院分野】</p>
152	N C C 腫瘍医科学	1560	<p>分野長： 荒川 博文</p> <p>指導教員： 増富 健吉 浜本 隆二 安永 正浩 藤井 誠志</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. がん発生要因とそのメカニズムに関する研究 2. がん関連遺伝子の機能とその異常に関する研究 3. がんのゲノム・エピゲノム・プロテーム解析と個別化医療への応用に関する研究 4. がん微小環境・がん幹細胞・non-coding RNA・シグナル伝達に関する研究 5. 腫瘍標的分子・ドラッグデリバリー・診断治療法開発に関する研究 	<p>※ 4 【注 2：連携 大学院分野】</p>
153	疾患多様性遺伝学	1570	田中 敏博	<ul style="list-style-type: none"> 1. ゲノム情報・メタゲノム情報に基づく生活習慣病の遺伝学的多様性の理解 2. 個別医療に資するゲノム診療マーカーの探索 3. 薬理遺伝学 4. ゲノム機能学 5. 遺伝統計学 	M
154	N C C H D 成育医学	1580	<p>分野長： 阿久津 英憲</p> <p>指導教員： 小野寺 雅史 深見 真紀 秦 健一郎 松本 健治 高田 修治</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 受精卵の全能性獲得、リプログラミング、多能性幹細胞を対象に発生、生殖医学、疾患、再生医学研究 2. 発生遺伝学、発生工学、エピゲノム解析と性分化、生殖腺形成、ゲノムインプリントの分子機構に関する研究 3. メタゲノム・エピゲノム解析と遺伝子異常の解明による先天性疾患分子基盤に関する研究 4. フローサイトメトリーにより細胞表面マーカー解析と細胞性質や免疫不全症病態の解明に関する研究 5. 分子生物学的、細胞および発生工学的手法を用い、アレルギー疾患の病態発症機序と治療標的分子の解明を行う 	<p>※ 5 【注 2：連携 大学院分野】</p>

				6. メタゲノム・エピゲノム解析を駆使したシステムバイオロジーにより周産期病態の分子機構に関する研究	
155	応用再生医学	1590	関矢 一郎	1. 幹細胞による再生医療 2. 細胞治療・再生医療の実用化・産業化 3. 幹細胞に対する安全性試験 4. 橋渡し研究	M (SR)
156	J F C R腫瘍制御学	1600	分野長： 中村 卓郎 指導教員： 広田 享 芝 清隆 竹内 賢吾 富田 章弘 齊藤 典子	1. 発がんの分子過程と細胞起源の研究 2. がんにおける染色体動態不安定性の病態解析と、その分子背景に基づいた介入研究 3. ナノバイオテクノロジーのがん診断への応用 4. 悪性リンパ腫や肺がん等のヒトがんの病理学的解析と原因遺伝子探索 5. バイオインフォマティクスを利用したがんの個別化医療と創薬基礎研究 6. がんにおける細胞核とクロマチン高次構造を介した遺伝子発現制御の研究	※ 6 【注2：連携大学院分野】
157	保険医療管理学	1610	藍 真澄	1. 保険診療の教育方法と教育ツールの開発および人材の育成方法 2. 医療機関における診療報酬請求体制整備に関する研究 3. 医療供給体制と社会保険医療システムの融合に関する研究	M
158	口腔基礎工学	1620	青木 和広	1. 医歯工連携研究による歯面ブラーク忌避剤の開発－生活習慣病改善に向けた学際的取り組み－ 2. 新規骨形成促進剤の開発および臨床応用に向けた担体開発 3. 口腔顎顔面領域の機能回復へのチームアプローチにおける歯科技工士の役割に関する研究 4. 口腔顎顔面領域の補綴的リハビリテーションに関する研究 5. チームアプローチにおける歯科技工士の役割に関する研究	OE
159	口腔機材開発工学	1630	高橋 英和 〔 2021.3.31 〕 〔 定年退職予定 〕	1. 新たな歯科医療材料・器機としてのシーズの探索 2. 歯科医療材料・器機として応用可能な新技術に関する研究 3. 歯科医療材料・器機の標準的評価試験方法の確立 4. 歯科医療材料・器機の適切な評価を行うための必要手順に関する研究 5. 歯科医療材料・器機の臨床歯科技工への応用	OE
160	口腔機能再建工学	1640	(代) 若林 則幸	1. CAD/CAM等の先端技術の評価と改善、開発 2. 口腔内装置制作に関わるアナログ技術の再評価 3. 口腔領域で培われた制作技術の関連医療領域への応用 4. 歯科技工士の労働環境および職域に関する研究 5. 歯科技工技術の国際標準化に関する研究	OE
161	低侵襲医療学	1650	(代) 田邊 稔	1. 次世代の医科・歯科領域における低侵襲医療の社会的なニーズ同定のための調査と研究 2. 次世代の医科・歯科領域における低侵襲医療のニーズに即した医療器機、治療方の開発 3. 医科・歯科領域における低侵襲治療法の教育カリキュラム及び評価法の開発と研究 4. 医科・歯科領域における産学連携での低侵襲治療法の開発と運用 5. 医科・歯科領域における低侵襲治療法の技術認定方略の開発と運用	M
162	国際保健医療事業開発学	1660	中村 桂子	1. 保健医療人材の国際的流動性と保健医療サービスの国際化 2. 医療への公平なアクセスを可能とする医薬品開発における国際貢献 3. 健康都市プログラムをふまえた社会事業開発 4. 気候変動の健康影響の評価と対策 5. mHealth 地域包括ケアによる多様な経済環境下における疾病管理システム開発	M
163	ゲノム健康医療学	1670	石川 欽也	1. 多因子疾患の易罹性解析、環境要因の解読、疾患予防法の解明 2. 単一遺伝子異常に基づく疾患の原因と病態の解明、治療法開	M (PH)
164	形態・生体情報解析学	1680	星 治	1. 原子間力顕微鏡の生物学分野への応用 2. 染色体の高次構造解析	MT

				3. 成長円錐の制御機構解析	
165	分子生命情報解析学	1690	(代)角 勇樹	1. 幹細胞生物学 2. 再生医療支援人材育成	MT
166	遺伝子細胞検査学	1700	鈴木 喜晴	1. マウスモデルを用いた振戦(震え)の解析 2. 中枢神経系髄鞘形成の分子メカニズム解明 3. 細胞外マトリックス分子による細胞機能制御の解明	MT
167	分子病理検査学	1710	沢辺 元司	1. ヒトおよびマウスにおける心臓伝導系の免疫組織化学的検討 2. 心臓老化のプロテオーム解析 3. 肝・胆道腫瘍の分子病理学的検討 4. Lipoprotein(a)の分子疫学的・臨床病理学的検討	MT
168	生体機能システム学	1720	伊藤 南	1. 視覚情報統合のための生体情報処理システムの数理モデル解析 2. 状況に応じた視覚情報の統合と認知のための神経メカニズムの解明 3. 医療支援のための数理モデルを利用した身体情報計測法の開発	MT
169	呼吸器・神経系解析学	1730	角 勇樹	1. 気管支喘息、COPD、間質性肺炎の病態解明 2. 肺疾患に対する遺伝子治療、免疫治療 3. 各種の非侵襲的脳機能測定法、画像解析法を用いた神経精神疾患の病態解明 4. 脳波を用いたてんかんの研究 5. 事象関連電位を用いた脳機能の評価	MT
170	疾患生理機能解析学	1740	柿沼 晴	1. ヒト iPS 細胞を利用した疾患病態モデルと分子標的の開発 2. 肝胆道疾患の発生・進展を制御する細胞間相互作用の解析 3. オルガノイド培養系を用いた肝胆膵疾患モデルの開発 4. 消化器系組織幹・前駆細胞の恒常性を調節する分子機構の解明 5. 肝再生と線維化を制御する分子機構の研究	MT
171	先端分析検査学	1750	大川 龍之介	1. 心血管疾患発症の残存危険度を評価可能なバイオマーカーの開発 2. HDL 多様化の機序および性質・機能への影響 3. 赤血球関連脂質代謝の分子機構解析	MT
172	先端血液検査学	1760	西尾 美和子	1. 造血器腫瘍を中心とした分子・遺伝子学的異常の解析 2. Epstein-Barr virus による T, NK 細胞腫瘍発症のメカニズムの解明と治療法の開発	MT
173	免疫病態検査学	1770	(選考中)		
174	分子病原体検査学	1780	齋藤 良一	1. 細菌の薬剤耐性化機構 2. 細菌の病原性発現制御機構 3. 細菌の分子疫学	MT
175	器官発生・創生学	1790	武部 貴則	1. ヒト iPS/ES 細胞を用いた臓器発生・創生研究 2. ヒトオルガノイド技術を用いた創薬・再生医療応用研究 3. 物理的な接触を介した新しい細胞間相互作用に関する研究 4. オルガノイドと機械工学・物理化学等との融合に基づくオルガノマシン研究	M
176	摂食嚥下リハビリテーション学	1820	戸原 玄	1. 摂食嚥下機能に老化および身体の虚弱が及ぼす影響についての研究 2. 摂食嚥下リハビリテーションの効果についての研究 3. 非侵襲的誤嚥検出機器の開発に関する研究 4. 簡易な口腔機能および嚥下機能評価機器の開発に関する研究 5. 胃瘻ラットを用いた栄養状態や腸内細菌に関する基礎的研究	D
177	領域創成科学	1830	分野長： 服部 淳彦 指導教員： 奈良 雅之 徳永 伸一	1. 概日時計と学習・記憶機構 2. 宇宙生物学とエネルギー代謝 3. 生命分子スペクトル解析学 4. 生命科学におけるネットワーク構造の基礎としてのグラフ理論の諸問題	
178	統合データ科学	1840	宮野 悟	1. スーパーコンピュータと人工知能技術によるビッグデータからの知識獲得 2. 大規模データ解析と数理モデリングによるがんの起源と多様性の解明	

				3. マルチオミクス大規模データ解析の研究 4. 病態のシステムモデリングとシミュレーションの研究	
179	生物統計学	1850	高橋 邦彦	1. 医歯学領域データ解析のための生物統計学的方法論の研究 2. 位置情報を含む時空間データの統計学的評価に関する研究 3. 副作用自発報告などのデータベースを有効活用する統計学的評価の研究 4. メタアナリシスの方法論の研究と実践	
180	データ科学アルゴリズム設計・解析	1860	坂内 英夫	1. パターン照合・検索, 特徴抽出・発見のアルゴリズムとデータ構造 2. データ圧縮・圧縮処理のアルゴリズムとデータ構造 3. 文字列組合せ論	
181	AI 技術開発	1870	Heewon Park	1. 統計モデリングの理論及び手法論に関する研究 2. 疾患のシステム的理解に向けて説明可能な人工知能技術の開発研究 3. 健康・医療におけるオミックスデータ解析 4. 遺伝子発現制御機構の解明に関するネットワークバイオロジーの研究	

※ 2020 年 6 月 1 日現在のデータを記載

【注1】精神行動医科学（犯罪精神医学）、精神行動医科学（リエゾン精神医学-精神腫瘍学）、血液内科学（造血器疾患免疫治療学）、形成・再建外科学（機能再建学）、歯周病学（歯周光線治療学）への出願に当たっては、入学願書に指導教員及び各分野の主任教授兩名の押印が必要となるため、入学願書が通常のものとは異なるので、ダウンロードする際は注意してください。

【注2】連携大学院分野（理研生体分子制御学、NCNP 脳機能病態学、都医学研疾患分子生物学、NCC 腫瘍医科学、NCCHD 成育医学、JFCR 腫瘍制御学）及び領域創成科学の分野長以外の教員を指導教員として出願する場合には、入学願書に指導教員及び分野長兩名の押印が必要となるため、入学願書が通常のものとは異なるので、ダウンロードする際は注意してください。

【注3】本研究科博士課程への進学を希望する者は、分野により、医歯学専攻（4年制）又は生命理工医療科学専攻（3年制）のいずれか一方で引き続き研究指導を行っているので、指導教員との面談の際に確認してください。

【注4】所属欄の記号は、本研究科を構成する教育研究組織を表します。

M：医学系 D：歯学系 OH：口腔保健衛生学専攻 OE：口腔保健工学専攻
MH：医学部附属病院 MT：生体検査科学専攻 DH：歯学部附属病院 BM：生体材料工学研究所
MR：難治疾患研究所 RC：リサーチコアセンター CE：医歯学教育システム研究センター SR：再生医療研究センター
ME：生命倫理研究センター EA：実験動物センター PH：長寿・健康人生推進センター

※1：連携大学院分野（国立研究開発法人理化学研究所）

※2：連携大学院分野（国立研究開発法人国立精神・神経医療センター神経研究所）

※3：連携大学院分野（公益財団法人東京都医学総合研究所）

※4：連携大学院分野（国立研究開発法人国立がん研究センター）

※5：連携大学院分野（国立研究開発法人国立成育医療研究センター）

※6：連携大学院分野（公益財団法人がん研究会）

大学院医歯学総合研究科修士課程医歯理工保健学専攻組織及び連絡先

※市外局番の記載のないものは03です

番号	分野	分野コード	指導教員	連絡担当者	電話番号	e mail アドレス
1	細胞生物学	0010	中田 隆夫	中村 里子	5803-5143	info.cbio@tmd.ac.jp
2	病態代謝解析学	0020	畑 裕	畑 裕	5803-5164	yuhammch@tmd.ac.jp
3	国際健康推進医学	0030	藤原 武男	藤原 武男	5803-5190	fujiwara.hlth@tmd.ac.jp
4	国際環境寄生虫病学	0040	岩永 史朗			
5	法医学	0050	上村 公一	上村 公一	5803-5197	kuemura.legm@tmd.ac.jp
6	政策科学	0060	河原 和夫	河原 和夫	5803-4030	kk.hcm@tmd.ac.jp
7	神経機能形態学	0070	寺田 純雄	寺田 純雄	5803-5149	terada.nana@tmd.ac.jp
8	システム神経生理学	0080	杉原 泉	杉原 泉	5803-5152	isugihara.phy1@tmd.ac.jp
9	細胞薬理学	0090	田邊 勉 (2021.3.31 定年退職予定)	田邊 勉	5803-5167	t-tanabe.mphm@tmd.ac.jp
10	免疫アレルギー学	0100	佐藤 荘	佐藤 荘	5803-5159	secretary.mbch@tmd.ac.jp
11	ウイルス制御学	0110	山岡 昇司	山岡 昇司	5803-5181	shojmmb@tmd.ac.jp
12	免疫治療学	0120	(代) 北川 昌伸	増田 貴夫	5803-5799	tmasu.impt@tmd.ac.jp
13	細胞生理学	0130	磯村 宜和	磯村 宜和	5803-5156	isomura.phy2@tmd.ac.jp
14	臨床解剖学	0140	秋田 恵一	秋田 恵一	5803-5390	akita.fana@tmd.ac.jp
15	システム発生・再生医学	0150	浅原 弘嗣	浅原 弘嗣	5803-5015	asahara.syst@tmd.ac.jp
16	分子腫瘍医学	0160	田中 真二	田中 真二	5803-5184	tanaka.monc@tmd.ac.jp
17	包括病理学	0170	北川 昌伸	北川 昌伸	5803-5173	masa.pth2@tmd.ac.jp
18	人体病理学	0180	大橋 健一	小林 大輔	5803-5177	d-koba.pth1@tmd.ac.jp
19	診断病理学	0190	明石 巧	明石 巧	5803-5660	akashi.path@tmd.ac.jp
20	環境生物学	0200	原 正幸	原 正幸	5803-5790	mhara.ric@tmd.ac.jp
21	シグナル遺伝子制御学	0210	(代) 畑 裕			
22	疾患モデル動物解析学	0220	金井 正美	金井 正美	5803-5784	mkanai.arc@cmn.tmd.ac.jp
23	形成・再建外科学 (形成・再建外科学担当)	0230	森 弘樹	森 弘樹	5803-5923	moriplas@tmd.ac.jp
24	形成・再建外科学 (機能再建学担当)	0240	田中 顕太郎	田中 顕太郎	5803-5923	kenta.plas@tmd.ac.jp
25	頭頸部外科学	0250	朝蔭 孝宏	有泉 陽介	5803-5912	ariizumi.hns@tmd.ac.jp
26	腫瘍放射線治療学	0260	吉村 亮一	吉村 亮一	5803-5311	ysmrmrad@tmd.ac.jp
27	運動器外科学	0270	古賀 英之	中村 智祐	5803-4675	nakamura.orj@tmd.ac.jp
28	研究開発学	0280	高瀬 浩造 (2021.3.31 定年退職予定)	高瀬 浩造	5803-4029	ktakase.rdev@tmd.ac.jp
29	総合診療医学	0290	竹村 洋典	総合診療医学秘書	5803-5229	secretary.fmed@tmd.ac.jp
30	臨床検査医学	0300	東田 修二	東田 修二	5803-5334	tohda.mlab@tmd.ac.jp
31	生体集中管理学	0310	重光 秀信	重光 秀信	5803-5959	hshigemitsu.ccm@tmd.ac.jp
32	臨床医学教育開発学	0340	(選考中)			
33	救急災害医学	0350	大友 康裕	大友 康裕	5803-4766	otomo.accm@tmd.ac.jp
34	臨床腫瘍学	0360	三宅 智	三宅 智	5803-4089	sm.conc@tmd.ac.jp
35	眼科学	0370	大野 京子	高瀬 博	5803-5302	h.takase.oph@tmd.ac.jp
36	耳鼻咽喉科学	0380	堤 剛	堤 剛	5803-5303	tsutsumi.oto@tmd.ac.jp
37	脳神経病態学	0390	横田 隆徳	服部 高明	5803-5234	hattorit.nuro@tmd.ac.jp
38	精神行動医科学 (精神行動医科学担当)	0400	高橋 英彦	高橋 英彦	5803-5238	hidepsyc@tmd.ac.jp
39	精神行動医科学	0410	岡田 幸之	岡田 幸之	5803-5239	takayukiok.psyc@tmd.ac.jp

	(犯罪精神医学担当)					
40	精神行動医科学 (リエゾン精神医学-精神腫瘍学担当)	1810	竹内 崇	竹内 崇	5803-5858	okaspsyc@tmd.ac.jp
41	脳神経機能外科学	0420	前原 健寿	成相 直	5803-5266	ikyoku.nsrq@tmd.ac.jp
42	血管内治療学	0430	壽美田 一貴	壽美田 一貴	5803-4088	ikyoku.evs@tmd.ac.jp
43	発生発達病態学	0440	森尾 友宏	高木 正稔	5803-4705	m.takagi.ped@tmd.ac.jp
44	膠原病・リウマチ内科学	0450	保田 晋助	木村 直樹	5803-4818	kimura.rheu@tmd.ac.jp
45	皮膚科学	0460	横関 博雄 (2021.3.31 定年退職予定)	横関 博雄	5803-5282	3064derm@tmd.ac.jp
46	統合呼吸器病学	0470	宮崎 泰成	宮崎 泰成	5803-5950	miyazaki.pilm@tmd.ac.jp
47	消化器病態学	0480	岡本 隆一	岡本 隆一	5803-5877	dept.gast@tmd.ac.jp
48	総合外科学	0490	植竹 宏之	岡本 健太郎	5803-5261	okasrg2@tmd.ac.jp
49	循環制御内科学	0500	笹野 哲郎	笹野 哲郎	5803-5205	sasano.cvm@tmd.ac.jp
50	心肺統御麻酔学	0520	内田 篤治郎	内田 篤治郎	5803-5325	uchida.mane@tmd.ac.jp
51	心臓血管外科学	0530	荒井 裕国	荒井 裕国	5803-5267	hiro.cvsg@tmd.ac.jp
52	腎臓内科学	0540	内田 信一	蘇原 映誠	5803-5214	esohara.kid@tmd.ac.jp
53	生殖機能協関学	0550	宮坂 尚幸	宮坂 尚幸	5803-5322	n.miyasaka.gyne@tmd.ac.jp
54	腎泌尿器外科学	0560	藤井 靖久	松岡 陽	5803-5295	yoh-m.uro@tmd.ac.jp
55	歯学教育システム評価学	0570	荒木 孝二 (2021.3.31 定年退職予定)	荒木 孝二	5803-4577	k.araki.gend@tmd.ac.jp
56	消化管外科学	0580	網笠 祐介	佐藤 雄哉	5803-5254	yusatoh.srg1@tmd.ac.jp
57	呼吸器外科学	0590	大久保 憲一	大久保 憲一	5803-4071	okubo.thsr@tmd.ac.jp
58	血液内科学 (血液内科学担当)	0600	(代) 東田 修二	川又 紀彦	5803-5457	nkawamata.hema@tmd.ac.jp
59	血液内科学 (造血器疾患免疫治療学担当)	0610	川又 紀彦	川又 紀彦	5803-5457	nkawamata.hema@tmd.ac.jp
60	分子内分泌代謝学	0620	山田 哲也	池田 賢司	5803-5216	kikeda.mem@tmd.ac.jp
61	肝胆膵外科学	0630	田邊 稔	田邊 稔	5803-5928	tana.msrg@tmd.ac.jp
62	整形外科	0640	大川 淳	吉井 俊貴	5803-5273	yoshii.orth@tmd.ac.jp
63	薬物動態学	0650	永田 将司	永田 将司	5803-5609	mna-mpha@tmd.ac.jp
64	リハビリテーション医学	0660	(代) 大川 淳	酒井 朋子	5803-5649	t_sakai.orth@tmd.ac.jp
65	医療政策情報学	0670	伏見 清秀	伏見 清秀	5803-4025	kfushimi.hci@tmd.ac.jp
66	画像診断・核医学	0680	立石 宇貴秀	藤岡 友之	5803-5311	radiology.mrad@tmd.ac.jp
67	先進倫理医科学	0690	吉田 雅幸	吉田 雅幸	5803-4724	masabec@tmd.ac.jp
68	口腔病理学	0700	池田 通	池田 通	5803-5451	tohrupth.mpa@tmd.ac.jp
69	細菌感染制御学	0710	鈴木 敏彦	鈴木 敏彦	5803-4165	suzuki.bact@tmd.ac.jp
70	分子免疫学	0720	東 みゆき	東 みゆき	5803-5935	miyuki.mim@tmd.ac.jp
71	先端材料評価学	0730	宇尾 基弘	宇尾 基弘	5803-5467	uo.abm@tmd.ac.jp
72	顎顔面解剖学	0740	柴田 俊一	柴田 俊一	5803-5435	sshibata.mfa@tmd.ac.jp
73	認知神経生物学	0750	上阪 直史	上阪 直史	5803-5445	uesaka.cnb@tmd.ac.jp
74	分子発生学	0760	井関 祥子	井関 祥子	5803-5578	s.iseki.emb@tmd.ac.jp
75	分子細胞機能学	0770	(代) 渡部 徹郎	中濱 健一	5803-5574	nakacell@tmd.ac.jp
76	硬組織構造生物学	0780	(代) 秋田 恵一	田畑 純	5803-5440	tabatamj.bss@tmd.ac.jp
77	硬組織薬理学	0790	(代) 古川 哲史	田村 幸彦	5803-5461	tamu.hpha@tmd.ac.jp
78	結合組織再生学	0800	(代) 渡部 徹郎	篠村 多摩之	5803-5450	t.shinomura.trg@tmd.ac.jp
79	硬組織病態生化学	0810	渡部 徹郎	渡部 徹郎	5803-5447	t-watabe@umin.ac.jp
80	分子情報伝達学	0820	中島 友紀	中島 友紀	5803-5472	naka.csi@tmd.ac.jp
81	法歯学	0830	櫻田 宏一	櫻田 宏一	5803-4387	sakurada.fde@tmd.ac.jp
82	医療経済学	0840	川淵 孝一	五十嵐 公	5803-5931	igarashi.hce@tmd.ac.jp

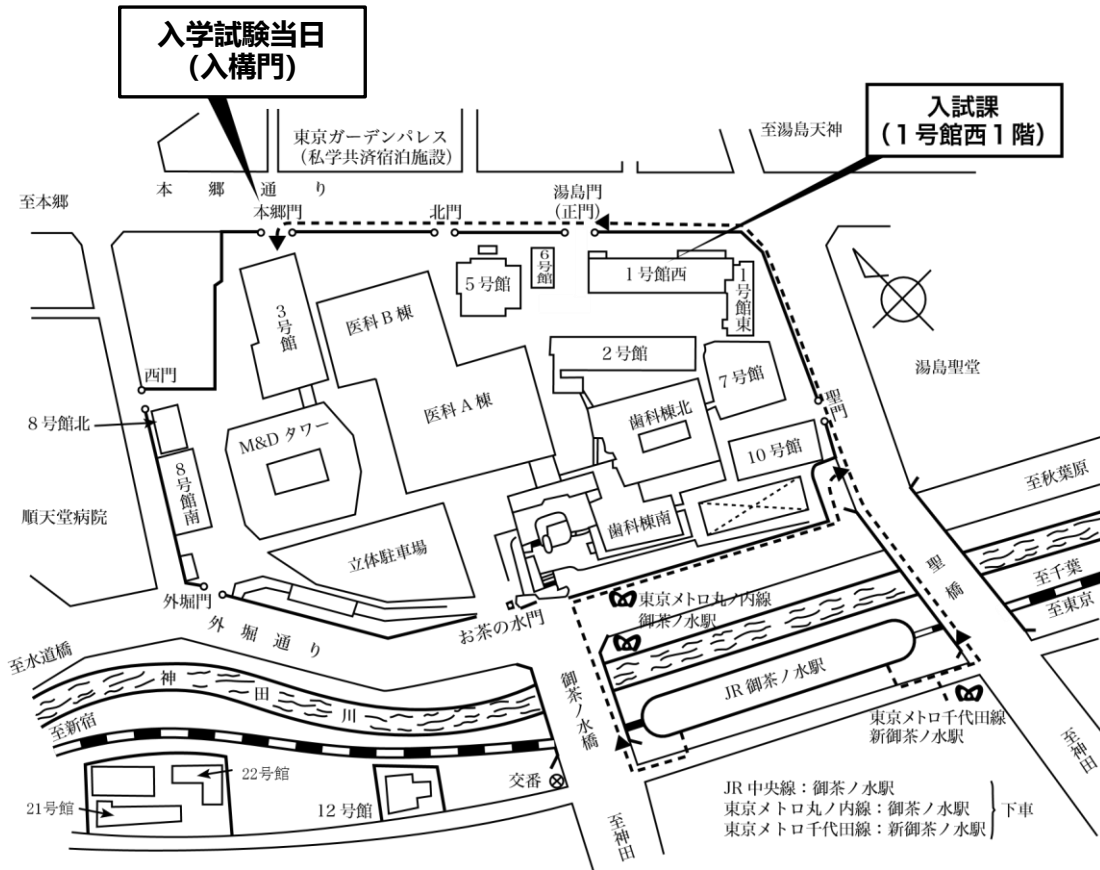
83	歯学教育開発学	0850	森尾 郁子	關 奈央子	5803-4537	nseki.edev@tmd.ac.jp
84	口腔病態診断科学	0860	(選考中)			
85	口腔放射線腫瘍学	0870	三浦 雅彦	三浦 雅彦	5803-5897	masa.mdth@tmd.ac.jp
86	顎口腔外科学	0880	原田 浩之	原田 浩之	5803-5506	hiro-harada.osur@tmd.ac.jp
87	口腔放射線医学	0890	倉林 亨	倉林 亨	5803-5544	kura.orad@tmd.ac.jp
88	歯科麻酔・口腔顔面痛制御学	0910	(代) 依田 哲也	脇田 亮	5803-5549	ryoanph@tmd.ac.jp
89	小児歯科学・障害者歯科学	0920	岩本 勉	柿野 聡子	5803-5539	satokopd.pedo@tmd.ac.jp
90	咬合機能矯正学	0930	小野 卓史	松本 芳郎	5803-5527	y.matsumoto.orts@tmd.ac.jp
91	う蝕制御学	0940	田上 順次 (2021.3.31 定年退職予定)	田上 順次	5803-5480	tagami.ope@tmd.ac.jp
92	摂食機能保存学	0950	三浦 宏之 (2021.3.31 定年退職予定)	野崎 浩佑	5803-5521	k.nozaki.fpro@tmd.ac.jp
93	歯髓生物学	0960	興地 隆史	興地 隆史	5803-5492	t.okiji.endo@tmd.ac.jp
94	部分床義歯補綴学	0970	若林 則幸	若林 則幸	5803-5513	wakabayashi.rpro@tmd.ac.jp
95	インプラント・口腔再生医学	0980	(代) 三浦 宏之	中田 秀美	5803-4656	hidemi.irm@tmd.ac.jp
96	顎顔面外科学	0990	依田 哲也	丸川 恵理子	5803-5498	eriko.m.osur@tmd.ac.jp
97	顎顔面矯正学	1000	森山 啓司	小川 卓也	5803-5533	t-ogawa.mort@tmd.ac.jp
98	顎顔面補綴学	1010	(代) 若林 則幸	隅田 由香	5803-4757	yuka.mfp@tmd.ac.jp
99	歯周病学 (歯周病学担当)	1020	岩田 隆紀	岩田 隆紀	5803-5486	iwata.peri@tmd.ac.jp
100	歯周病学 (歯周光線治療学担当)	1030	青木 章	青木 章	5803-4392/5488	aoperi@tmd.ac.jp
101	健康推進歯学	1040	相田 潤	財津 崇	5803-5476	zaitsu.ohp@tmd.ac.jp
102	スポーツ医歯学	1050	上野 俊明	中禮 宏	5803-5867	chu.spmd@tmd.ac.jp
103	高齢者歯科学	1060	水口 俊介	水口 俊介	5803-5582	s.minakuchi.gerd@tmd.ac.jp
104	総合診療歯科学	1080	(代) 新田 浩	礪波 健一	5803-5566	ken1.gend@tmd.ac.jp
105	歯科心身医学	1090	豊福 明	豊福 明	5803-5909	toyoompm@tmd.ac.jp
106	先駆的医療人材育成	1110	高田 和生	高田 和生	5803-4081	takada.rheu@tmd.ac.jp
107	教育メディア開発学	1120	木下 淳博	木下 淳博	5803-4643	kinoshita.emdv@tmd.ac.jp
108	生涯口腔保健衛生学	1130	荒川 真一	荒川 真一	5803-4968	shinperi@tmd.ac.jp
109	健康支援口腔保健衛生学	1140	樺沢 勇司	樺沢 勇司	5803-4647	kabasawa.ocsh@tmd.ac.jp
110	口腔疾患予防学	1150	品田 佳世子	品田 佳世子	5803-4096	shinada.pvoh@tmd.ac.jp
111	地域・福祉口腔機能管理学	1160	(選考中)			
112	口腔健康教育学	1170	吉田 直美	吉田 直美	5803-4646	yoshida.ohce@tmd.ac.jp
113	口腔保健衛生基礎学	1180	(選考中)	坂本 裕次郎	5803-4642	y.sakamoto.bsos@tmd.ac.jp
114	金属生体材料学	1190	埜 隆夫	埜 隆夫	5280-8006	hanawa.met@tmd.ac.jp
115	無機生体材料学	1200	川下 将一	川下 将一	5280-8016	kawashita.bcr@tmd.ac.jp
116	有機生体材料学	1210	由井 伸彦	由井 伸彦	5280-8020	yui.org@tmd.ac.jp
117	センサ医工学	1220	三林 浩二	三林 浩二	5280-8091	m.bdi@tmd.ac.jp
118	バイオ情報	1230	中島 義和	中島 義和	5280-8173	nakajima.bmi@tmd.ac.jp
119	バイオエレクトロニクス	1240	宮原 裕二	宮原 裕二	5280-8095	miyahara.bsr@tmd.ac.jp
120	バイオデザイン	1800	(代) 宮原 裕二	宮原 裕二	5280-8095	miyahara.bsr@tmd.ac.jp
121	バイオメカニクス	1250	(選考中)			
122	物質医工学	1260	岸田 晶夫	岸田 晶夫	5280-8028	kishida.mbme@tmd.ac.jp
123	薬化学	1270	影近 弘之	影近 弘之	5280-8032	kage.chem@tmd.ac.jp
124	生命有機化学	1280	細谷 孝充	細谷 孝充	5280-8117	thosoya.cb@tmd.ac.jp
125	メディシナルケミストリー	1290	玉村 啓和	玉村 啓和	5280-8036	tamamura.mr@tmd.ac.jp
126	生体材料機能医学	1300	位高 啓史	野崎 浩佑	5280-8087	k.nozaki.fpro@tmd.ac.jp
127	幹細胞医学	1310	西村 栄美	西村 栄美	5803-4651	nishscm@tmd.ac.jp

128	神経病理学	1320	岡澤 均	岡澤 均	5803-5847	okazawa.npat@mri.tmd.ac.jp
129	生体防御学	1330	樗木 俊聡	樗木 俊聡	5803-4746	ohteki.bre@mri.tmd.ac.jp
130	病態細胞生物学	1340	清水 重臣	清水 重臣	5803-4692	shimizu.pcb@mri.tmd.ac.jp
131	分子代謝医学	1350	(選考中)			
132	幹細胞制御	1360	田賀 哲也	田賀 哲也	5803-5814	taga.scr@mri.tmd.ac.jp
133	分子薬理学	1370	(選考中)			
134	遺伝制御学	1380	(選考中)			
135	分子細胞生物学	1390	澁谷 浩司	澁谷 浩司	5803-4901	shibuya.mcb@mri.tmd.ac.jp
136	発生再生生物学	1400	仁科 博史	仁科 博史	5803-4659	nishina.dbio@mri.tmd.ac.jp
137	免疫学	1410	鏑田 武志	鏑田 武志	5803-5817	tsubata.imm@mri.tmd.ac.jp
138	エピジェネティクス	1420	石野 史敏 (2021.3.31 定年退職予定)	石野 史敏	5803-4862	fishino.epgn@mri.tmd.ac.jp
139	医科学数理	1430	角田 達彦	角田 達彦	5803-4175	tsunoda.mesm@mri.tmd.ac.jp
140	分子構造情報学	1440	伊藤 暢聡	伊藤 暢聡	5803-4594	ito.str@tmd.ac.jp
141	分子神経科学	1450	田中 光一	田中 光一	5803-5846	tanaka.aud@mri.tmd.ac.jp
142	分子細胞循環器学	1460	古川 哲史	古川 哲史	5803-4950	t_furukawa.bip@mri.tmd.ac.jp
143	分子細胞遺伝学	1470	稲澤 譲治	稲澤 譲治	5803-5820	johinaz.cgen@mri.tmd.ac.jp
144	遺伝子応用医学	1480	三木 義男	三木 義男	5803-5825	miki.mgen@mri.tmd.ac.jp
145	分子疫学	1490	村松 正明	村松 正明	5803-4763	muramatsu.epi@mri.tmd.ac.jp
146	ゲノム機能情報	1500	二階堂 愛	二階堂 愛	5803-4057	itoshi.nikaido.fgin@tmd.ac.jp
147	ゲノム機能多様性	1510	高地 雄太	高地 雄太	5803-4817	y-kochi.gfd@mri.tmd.ac.jp
148	脂質生物学	1520	佐々木 雄彦	佐々木 雄彦	5803-5822	tsasaki.pip@mri.tmd.ac.jp
149	理研生体分子制御学	1530	田中 元雅	田中 元雅	048-467-6072	motomasa@brain.riken.jp
150	N C N P 脳機能病態学	1540	星野 幹雄	星野 幹雄	042-346-1796	hoshino@ncnp.go.jp
151	都医学研疾患分子生物学	1550	原 孝彦	原 孝彦	5316-3310	hara-tk@igakuken.or.jp
152	N C C 腫瘍医科学	1560	荒川 博文	荒川 博文	3547-5273	harakawa@ncc.go.jp
153	疾患多様性遺伝学	1570	田中 敏博	田中 敏博	5803-5230	ttana.brc@tmd.ac.jp
154	N C C H D 成育医学	1580	阿久津 英憲	阿久津 英憲	5494-7047	akutsu-h@ncchd.go.jp
155	応用再生医学	1590	関矢 一郎	関矢 一郎	5803-4017	sekiya.arm@tmd.ac.jp
156	J F C R 腫瘍制御学	1600	中村 卓郎	中村 卓郎	3570-0462	takuro-ind@umin.net
157	保険医療管理学	1610	藍 真澄	藍 真澄	5803-4772	ai.vasc@tmd.ac.jp
158	口腔基礎工学	1620	青木 和広	青木 和広	5803-4641	kazu.hpha@tmd.ac.jp
159	口腔機材開発工学	1630	高橋 英和 (2021.3.31 定年退職予定)	高橋 英和	5803-5379	takahashi.bmoe@tmd.ac.jp
160	口腔機能再建工学	1640	(代)若林 則幸	池田 正臣	5803-5780	iked.a.csoe@tmd.ac.jp
161	低侵襲医療学	1650	(代)田邊 稔	田邊 稔	5803-5927	tana.msrg@tmd.ac.jp
162	国際保健医療事業開発学	1660	中村 桂子	中村 桂子	5803-4048	nakamura.ith@tmd.ac.jp
163	ゲノム健康医療学	1670	石川 欽也	石川 欽也	5803-4390	pico.nuro@tmd.ac.jp
164	形態・生体情報解析学	1680	星 治	星 治	5803-5361	o-hoshi.aps@tmd.ac.jp
165	分子生命情報解析学	1690	(代)角 勇樹	赤座 実穂	5803-5362	m-akaza.nuro@tmd.ac.jp
166	遺伝子細胞検査学	1700	鈴木 喜晴	鈴木 喜晴	5803-5364	nsuzbb@tmd.ac.jp
167	分子病理検査学	1710	沢辺 元司	副島 友莉恵	5803-5375	soejima.mp@tmd.ac.jp
168	生体機能システム学	1720	伊藤 南	伊藤 南	5803-5366	minami.bse@tmd.ac.jp
169	呼吸器・神経系解析学	1730	角 勇樹	赤座 実穂	5803-5377	m-akaza.nuro@tmd.ac.jp
170	疾患生理機能解析学	1740	柿沼 晴	柿沼 晴	5803-5365	skakinuma.gast@tmd.ac.jp
171	先端分析検査学	1750	大川 龍之介	大川 龍之介	5803-5374	ohkawa.alc@tmd.ac.jp
172	先端血液検査学	1760	西尾 美和子	西尾 美和子	5803-5882	mnishio.lmg@tmd.ac.jp

173	免疫病態検査学	1770	(選考中)			
174	分子病原体検査学	1780	齋藤 良一	齋藤 良一	5803-5368	r-saito.mi@tmd.ac.jp
175	器官発生・創生学	1790	武部 貴則	米山 鷹介	5803-4157	yone.ior@tmd.ac.jp
176	摂食嚥下リハビリテーション学	1820	戸原 玄	福山 理絵	5803-5559	fukuyama.rie.tmd@gmail.com
177	領域創成科学	1830	服部 淳彦	服部 淳彦	047-300-7126	ahattori.las@tmd.ac.jp
178	統合データ科学	1840	宮野 悟	宮野 悟	5280-8620	mddsc.dsc@tmd.ac.jp
179	生物統計学	1850	高橋 邦彦	高橋 邦彦	5280-8625	kunihikot.dsc@tmd.ac.jp
180	データ科学アルゴリズム設計 ・解析	1860	坂内 英夫	坂内 英夫	5280-8623	hdbn.dsc@tmd.ac.jp
181	AI 技術開発	1870	Heewon Park	Heewon Park	5280-8627	hwpark.dsc@tmd.ac.jp

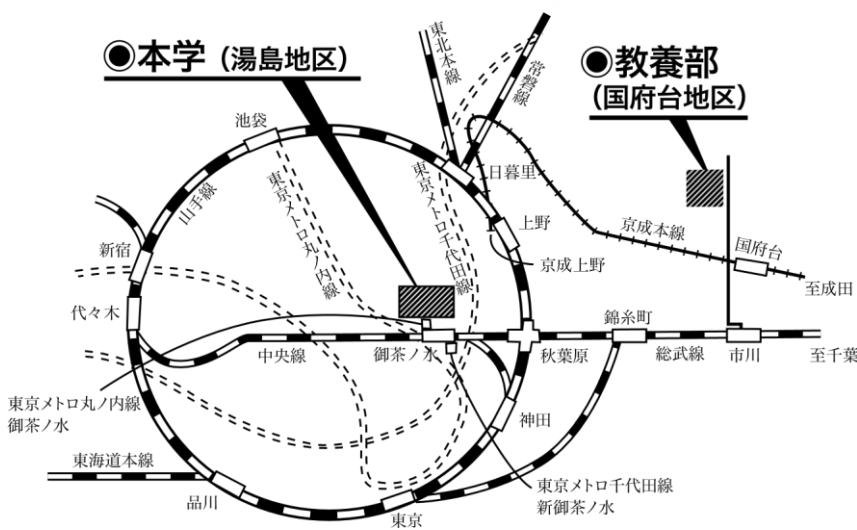
東京医科歯科大学案内図

●本学 (湯島地区)

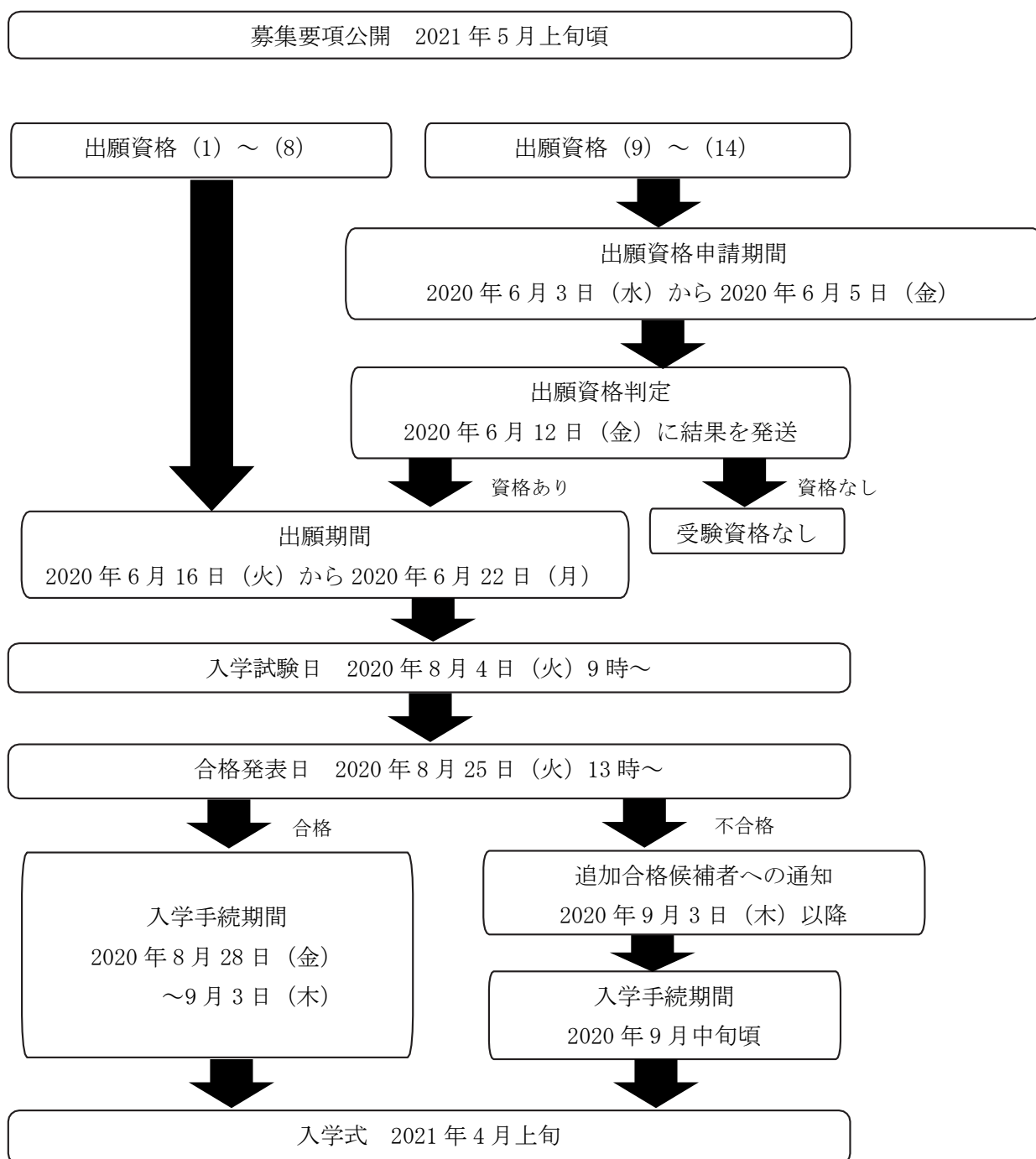


●本学 (湯島地区)

●教養部 (国府台地区)



**2021 年度 大学院医歯学総合研究科
修士課程 医歯理工保健学専攻
入学試験スケジュール**



※本入学試験で入学定員に達しない場合は第2次募集を実施することもある。



東京医科歯科大学統合教育機構入試課大学院入試係

〒113-8510 東京都文京区湯島 1 - 5 - 45

TEL 03-5803-4924

nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp

<http://www.tmd.ac.jp>